

茅ヶ崎みんなの食と元気と歯っぴい計画

資料1

(第3次茅ヶ崎市食育推進計画、第2次茅ヶ崎市健康増進計画、第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画)

進捗管理表(令和5年度～令和7年度)

目次

進捗管理表の見方

評価基準一覧

評価結果一覧

第3次茅ヶ崎市食育推進計画(施策1、施策2、施策3)

	通し番号
施策1 ■ 食の生産、流通、安全への理解	… 1～14
施策2 ■ 食文化の体験と継承、共食の推進	… 15～追加2
施策3 ■ 生きる力としての食生活の基礎づくり	… 34～51

第2次茅ヶ崎市健康増進計画(施策1、施策2)

	通し番号
施策1 ■ 【一次予防】生活習慣の改善、心身機の維持・向上	… 1～59
施策2 ■ 【二次予防】生活習慣病の早期発見・早期治療と重症化予防の推進	… 60～追加1

第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画(施策1、施策2)

	通し番号
施策1 ■ 【一次予防】生涯を通じた歯と口の健康づくりの推進	… 1～追加1
施策2 ■ 【二次予防】歯科口腔保健対策の推進	… 14～21

【施策1】食の生産、流通、安全への理解

【行政の主な取組】

- ・食の生産、流通、安全への理解に関するイベントや教室、体験を通した普及啓発
- ・学校・保育所での食の生産、流通、安全への理解に関する取組

各計画の施策ごとに
同じ表を作成します。

進捗管理表の見方

事業を計画していたが天候やその他の事態により中止した場合の理由、実施内容に記載しきれないデータ参照元等は、「備考」欄に記載いただきます。今後の対応・対策等があれば「課題及び翌年度へ向けた改善点」欄に記載いただきます。

指標の達成状況に対する評価 /4 取組内容に対する評価 /4 取組評価点

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			課題及び翌年度へ向けた改善点	実施場所	備考	
						指標	目標値	実績値	指標の達成状況(%)	評価点①	参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果があったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価(工夫・改善した点等を記入)	評価点②				取組評価点①+②
1	食品ロス	普及啓発	健康増進課	事業名:食品ロス削減の啓発 内容:広報紙やサイネージ、Twitterなどを活用し、普及啓発を実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	無	実施内容:広報紙とサイネージ(ロービー、エレベータ)を活用し、普及啓発を実施した。 評価:食品ロス削減のために家庭でできることについて、周知することができ、啓発につながった。	4	8	普及啓発の手段について検討が必要である。若い世代にも関心を持ってもらえるよう、SNSを活用した普及啓発に力を入れていく。		
				R6								実施内容: 評価:					

目標値に対する「実績値」を記載します。
評価点①は、指標の達成状況(%)を評価基準一覧により出した点数です。実績値を入力すると、指標の達成状況(%)と評価点①(1~4)が自動で入力されます。

目標値に対する実績を記載しています。
評価点①は、指標の達成状況(%)を評価基準一覧により出した点数です。実績値を入力すると、指標の達成状況(%)と評価点①(1~4)が自動で入力されます。
※事業内容等を実施前に変更した場合は、実施予定だった事業の評価は全て「-」表記とします。変更後の事業について評価点を入力してください。
※目標値設定後に事業を中止した場合は、評価点を入力してください。

参加者意見は、アンケート結果や参加者の声を指します。
評価点②は、令和5年度の取組内容について、参加者の意見や実施者の評価を踏まえ、各計画の施策を進める取組として成果があったか評価基準一覧の1~4の点数をプルダウンから選択します。
※事業内容等を実施前に変更した場合は、実施予定だった事業の評価は全て「-」表記とします。変更後の事業について評価点を入力してください。
※目標値設定後に事業を中止した場合は、評価点を入力してください。

令和5年度の指標の達成状況に対する評価点①(実績に対する評価)と、取組内容に対する評価点②(内容・成果に対する評価)の合計が自動で計算されます。
※事業内容等を実施前に変更した場合は、実施予定だった事業の評価は全て「-」表記とします。変更後の事業について評価点を入力してください。
※目標値設定後に事業を中止した場合は、評価点を入力してください。

茅ヶ崎みんなの食と元気と歯っぴい計画

(第3次茅ヶ崎市食育推進計画、第2次茅ヶ崎市健康増進計画、第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画)

進捗管理表の評価基準一覧

指標の達成状況に対する評価

指標の達成状況	評価点
各事業の目標値に対し90%以上の達成	4
各事業の目標値に対し70%以上90%未満の達成	3
各事業の目標値に対し50%以上70%未満の達成	2
各事業の目標値に対し50%未満の達成	1

実施内容に対する評価

達成度	評価点
各計画の施策を進める取組として約90%以上の成果があった	4
各計画の施策を進める取組としておおむね(約70%以上90%未満の)成果があった	3
各計画の施策を進める取組としての成果があがらなかったが、今後調整することで成果が見込める	2
各計画の施策を進める取組としての成果があがらなかったため、今後取り組みの見直し・大幅改変が必要である	1

茅ヶ崎みんなの食と元気と歯っぴい計画 (第3次茅ヶ崎市食育推進計画、第2次茅ヶ崎市健康増進計画、 第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画) 令和5年度事業 評価結果一覧

評価点①は、指標の達成状況に対する評価(施策ごとの評価点総数を事業数で割った平均値)
 評価点②は、実施内容に対する評価(施策ごとの評価点総数を事業数で割った平均値)
 取組評価点は、施策ごとの取組評価点の総数を事業数で割った平均値

計画名	施策 ()内は、事業の通し番号	評価点① (4点満点)	評価点② (4点満点)	取組評価点 (8点満点)	評価及び課題等
第3次茅ヶ崎市食育推進計画	【施策1】 食の生産、流通、安全への理解 事業数:14 (No. 1~14)	3.9 <small>評価点計 /事業数 65/14</small>	3.7 <small>評価点計 /事業数 52/14</small>	7.6 <small>評価点計 /事業数 107/14</small>	<p>【評価】 広報掲示板や市ホームページ、SNSなどのさまざまな媒体を使い、食品ロスに関する普及啓発を実施しました。 概ねどの事業も評価が高く、計画に合わせ事業を実施することができました。栽培や収穫体験、食の安全・安心に関する講座、地場産物を積極的に活用した給食の提供などを通して、食の生産、流通、安全への理解を深めることにつながりました。</p> <p>【課題及び改善点】 天候の影響を受けやすく、計画通りに実施できないことがあります。事業者との連携や他の事業内容への変更などを行い工夫して取り組んでまいります。</p>
	【施策2】 食文化の体験と継承、共食の推進 事業数:21 (No. 15~追加2)	3.7 <small>評価点計 /事業数 78/21</small>	3.7 <small>評価点計 /事業数 77/21</small>	7.4 <small>評価点計 /事業数 155/21</small>	<p>【評価】 公民館を中心に味噌作りやそば打ち体験、日本茶教室、学校では米作りの体験等を通して、食文化の体験と継承に関する取組を実施しました。保育所での共食の推進として、保護者懇談会や給食だよりにて、共食に対し、理解を深める機会を提供しています。 申込者数が少なく、中止とした事業がありますが、概ね計画通りに実施され、内容に対する評価も高くなっています。</p> <p>【課題及び改善点】 食文化関連の教室は、初めて体験する方もおり、事業の継続実施や多くの方が参加できるよう、広報や申込方法を工夫し周知を強化してまいります。</p>
	【施策3】 生きる力としての食生活の基礎づくり 事業数:18 (No. 34~51)	3.9 <small>評価点計 /事業数 70/18</small>	3.9 <small>評価点計 /事業数 70/18</small>	7.8 <small>評価点計 /事業数 140/18</small>	<p>【評価】 生きる力としての食生活の基礎づくりに関する取組として、様々な媒体を活用し、普及啓発を実施しました。対象者に合わせた食と健康に関する取組としては、教室開催の他、相談事業を実施し、市民が不安に思ったことを解決できる機会を設けています。 保育所、小学校においては、給食の提供や食育活動を通して、生きる力としての食生活の基礎づくりの取組を実施しました。中学校では、安全安心な給食提供に向け整備を進めています。 目標値の参加者数を下回り、評価が低い結果となった事業がありますが、その他の事業については計画通りに実施することができました。</p> <p>【課題及び改善点】 さまざまな取組を通して得た食に関する知識を市民が継続して実践できるよう、知識の定着を目指します。</p>
第2次茅ヶ崎市健康増進計画	【施策1】 【一次予防】生活習慣の改善、心身機能の維持向上 事業数:59 ※1 (No. 1~59)	3.7 <small>評価点計 /事業数 209/57</small>	3.7 <small>評価点計 /事業数 209/57</small>	7.3 <small>評価点計 /事業数 418/57</small>	<p>【評価】 ライフステージに応じた健康づくりを推進するため、生活習慣病予防や高齢期のフレイル予防などの健康に関するイベントや教室、ホームページ等を活用した普及啓発を実施しました。 また、乳幼児健康相談や食育相談、心、難病、禁煙等、健康に関する相談体制の充実に努め個々の悩みに応じた対応ができました。 周知不足等により、申込者数等が目標値を下回り評価が低い結果となった事業、複数の場所で同時開催のため開催手法は変更せずに、より伝わりやすいよう内容の見直しを行ない、当初とは異なる内容で実施した事業があります。その他の事業は評価が高く、計画通りに事業を実施することができました。今後拡大を検討している事業もみられます。</p> <p>【課題及び改善点】 今後もこどもから大人まで、全ての年代に対して健康づくりを推進していけるよう、引き続き対象者に合わせた事業ができるよう、開催場所、時期を工夫し、周知の強化を図ります。</p>
	【施策2】 【二次予防】生活習慣病の早期発見・早期治療と重症化予防対策の推進 事業数:10 (No. 60~追加1)	3.6 <small>評価点計 /事業数 36/10</small>	3.8 <small>評価点計 /事業数 38/10</small>	7.4 <small>評価点計 /事業数 74/10</small>	<p>【評価】 病気の早期発見・早期治療、重症化予防の推進のため、受診勧奨、保健指導及び検診等を実施しました。 また、広報ちがさきやデジタルサイネージ等を活用し、かかりつけ医の推進を図りました。記事を見た市民から相談があるなど周知の効果がみられました。 調査票の返信率が低く、健康相談の実施率が目標値を下回る事業がありましたが、その他の事業は概ね評価が高く、計画通りに実施することができました。</p> <p>【課題及び改善点】 さらなる受診率向上やかかりつけ医の推進を目指し、啓発方法の検討が必要であると考えます。</p>

計画名	施策 ()内は、事業の通し番号	評価点① (4点満点)	評価点② (4点満点)	取組評価点 (8点満点)	評価及び課題等
第2次茅ヶ崎市歯及び口腔の健康づくり推進計画	【施策1】 【一次予防】生涯を通じた歯と口の健康づくりの推進 事業数:14 (No. 1～追加1)	3.9 評価点計/ 事業数 54/14	3.7 評価点計/ 事業数 52/14	7.6 評価点計/ 事業数 106/14	<p>【評価】</p> <p>親子対象の歯みがき教室、高齢者対象のフレイル予防教室、講演会等を実施し、幅広い年代へ歯と口の健康づくりを推進しました。</p> <p>また、ラジオでの歯と口に関する普及啓発、8020運動推進員や歯科保健事業従事者等に対する研修を実施し、相談体制の充実を図り口の健康意識を高めることができました。</p> <p>概ねどの事業も目標値を達成することができ、実施内容に対する評価も高くなっています。</p> <p>【課題及び改善点】</p> <p>関心度の低い層へのアプローチ方法の検討が必要であると考えます。市民の現在の関心事などに合わせた普及啓発を実施してまいります。</p>
	【施策2】 【二次予防】歯科口腔保健対策の推進 事業数:8 (No. 14～21)	3.5 評価点計/ 事業数 28/8	3.8 評価点計/ 事業数 30/8	7.3 評価点計/ 事業数 58/8	<p>【評価】</p> <p>生涯を通して歯と口の健康を維持するため、幼児(重度う蝕ハイリスク者、障がい児を含む)、児童生徒、成人を対象に検(健)診の取組を実施しました。</p> <p>また、歯科保健推進会議を通じて歯科保健の課題などを地域の関係機関と共有し、歯科保健の体制整備に努めたことにより、連携事業の足掛かりとなりました。</p> <p>事業開始が年度途中となり、目標値を下回る受診率となった健診もありますが、その他の事業では評価が高く、計画通りに実施することができました。</p> <p>【課題及び改善点】</p> <p>引き続き、関係団体と協力して、事業実施及び市民への継続的な普及啓発を実施してまいります。</p>

【※1】

<評価点①><評価点②>及び<取組評価>

健康増進計画(施策1):No.31の事業は令和5年度に関しては実施予定がなく指標設定がないもの(令和6年度以降に実施するか検討)、No.49の事業は内容を変更し食育推進計画(施策3 通し番号44)へ変更のため、この2つの事業に関しては評価点の平均値を算出する際には含みません。

【施策1】食の生産、流通、安全への理解

【行政の主な取組】

- ・食の生産、流通、安全への理解に関するイベントや教室、体験を通した普及啓発
- ・学校・保育所での食の生産、流通、安全への理解に関する取組

指標の達成状況に対する評価

3.9 / 4

取組み内容に対する評価

3.7 / 4

取組み評価点

7.6 / 8

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考				
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				取組 評価点 ①+②			
1	食の生産	イベント	体験学習センター	事業名:タケノコ掘り体験 実施内容:雑木林でタケノコ掘り体験を行う。	R5	実施回数	1	2	100	4	有	実施内容:親子でふれあいながら、竹林で普段できない体験を通して、五感で野が活動の楽しさを感じ自然の恵みを感じていただく。 評価:参加者は夢中に掘っていたが最初はなかなか掘ることができずとまどっていたが、コツを掴むと親子で4本以上収穫でき、収穫の喜びを感じており成果はあった。	4	8	事業計画をたて募集をして、今回は天候にも恵まれよくできたが、タケノコはほかの野菜などに比べて発育が異常に早く(予定して収穫日(事業日)を読むことが難しい。	行谷の竹林	令和6年度は、指定管理者が実施主体となる。			
					R6	施設の指定管理者制度導入に基づき実施なし														
					R7															
2	食の生産	教室	南湖公民館	事業名:子どもの広場～さつまいもを掘って焼いもを食べよう!～ 実施内容:公民館の畑に植えたさつまいもの収穫体験をする。収穫したさつまいもを焼き芋にして食す。	R5	実施回数	1	1	100	4	無	実施内容:自分で掘ったさつまいもを焼き芋にして食べる。 評価:作物の栽培や収穫する喜びを体験する。	4	8	建物内の床を汚してしまうことが多い。 令和6年度は、内容を変更して焼き芋ではない事業で実施予定。	南湖公民館				
					R6	実施回数	1													
					R7															
3	食の生産	その他	農業水産課	事業名:援農ボランティア制度 実施内容:高齢化や人出不足を感じている農家のため、農業に興味のあるボランティアに農作業の手伝いをしていただく制度を実施する。	R5	活動人数	32	34	100	4	無	実施内容:高齢化や人出不足を感じている農家のため、農業に興味のあるボランティアに農作業の手伝いをしていただく制度を実施した。 評価:農家の人出不足の解消、農業に興味を持つ市民の活動の場とすることができた	3	7	コロナ禍以降、ボランティア希望者に対し、受入希望が少ない状況となっている。登録農家へのヒアリングを行い、需要と供給を考慮しつつ事業を継続する必要がある。	市内全域				
					R6	活動人数	35													
					R7															

茅ヶ崎みんなの食と元気と歯っぴい計画

【施策1】食の生産、流通、安全への理解

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考		
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②						
4	食の生産	その他	保育課	事業名:野菜等の栽培 実施内容:園のプランターなどで野菜等を栽培し、収穫までを行う。	R5	実施施設数	59	68	100	4	無	実施内容:5歳児が秋にサツマイモを栽培。収穫してスイートポテトにして食べた。 評価:栽培から収穫までの一連の過程を知ることが出来た。自分たちで調理まで出来たことで、食を身近に感じることができ、通常より良く食べた。	4	8	・限られた敷地の中で、畑やプランターの置き場をどこにするのか。 ・気候の変化等で収穫ができない食材もあり、栽培する食材選定について工夫する。	保育所、幼稚園			
					R6	実施施設数	59												
					R7														
5	食の流通	イベント	農業水産課	事業名:地産地消に関するイベント(果樹持ち寄り品評会、農産物直売会、フラワーマルシェ、ちがさきSeaSideマルシェ等) 実施内容:茅産茅消に関するイベントを開催することで、茅産茅消の啓蒙を実施する。	R5	実施回数	36	29	81	3	無	実施内容:メール配信のタイミングを工夫したり、広報誌などを活用して開催周知を行った。 評価:多くの方に茅ヶ崎産の農水産物に対する関心を持っていただくことができ、茅産茅消の啓蒙につながった。	3	6	農業・漁業とも天候の影響を受けやすく、特に夏場の開催については検討を要する。	市役所 イオン茅ヶ崎中央店 茅ヶ崎漁港駐車場多目的広場 藤沢市長久公園	中止(台風、豪雨、猛暑、雪で開催が中止になった回がそれぞれあった)		
					R6	実施回数	32												
					R7														
6	食の流通	教室	青少年会館	事業名:チリメンモンスターを探せ 実施内容:チリメンジャコに混じる小さなエビやカニ・稚魚など様々なものを選別し、チリメン図鑑パンフレットを参考に標本を作る。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:講座で使うチリメンジャコが食べているものと異なり、小さなエビやカニ・稚魚など様々なものが混じっていることを理解し、それらを選別し、チリメン図鑑パンフレットを参考に標本を作った。 評価:チリメンジャコ(しらす干し)を利用して海の生きものの生態を学び、私たちの暮らしとのつながりを考えることで、自然環境と食の流通の大切さを伝えられた。	4	8	選別に夢中になりやすい参加者へ、口にするチリメンジャコとの違いや、新鮮な食べ物が流通により手に入りやすくなったことなど食育につながる内容に、興味を持ってもらえる工夫が必要と考えている。	茅ヶ崎市青少年会館			
					R6	実施回数	1												
					R7														
7	食の安全	教室	健康増進課	事業名:食の安全・安心に関するリスクコミュニケーション事業 実施内容:神奈川県食の安全・安心協議会と共催で食の安全・安心をテーマとした講座を実施する。 ※要望調査により、実施できない年度が生じることがあるため、その際は展示等で普及啓蒙を実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:8月28日食品表示セミナー「知っておきたい食品表示のルール～健康な食生活のために」を開催(参加者54名)。その後「食品表示で健康づくりの」リーフレットを作成し、公共施設・公立保育園保護者等に配布した。 評価:セミナー参加者のアンケートから、各表示事項の基準や目的等を学べたことにより、満足度が高かったことが伺えた。	4	8	食に関する安全・安心について継続的に取り上げ、市民に届けていく。	保健所会議室及びオンライン(併用)			
					R6	実施回数	1												
					R7														

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考		
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②						
8	食の安全	普及啓発	市民相談課	事業名:食の安全・安心講座 実施内容:食材の活用方法等、食の安全・安心について、市民へ周知する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:適正な食品の選択をするための大切な情報源である食品表示の基本と併せて、遺伝子組換え食品や機能性表示食品、添加物の表示などについて学び、食の安全・安心への理解を深める。 評価:食品表示を理解し、商品を選択する際に表示内容を活用出来るよう、情報提供が出来た。	3	7	引き続き、関係団体等との連携を図り、食の安全に関する普及啓発を実施していく。	①茅ヶ崎市保健所 ②Zoom参加			
					R6	実施回数・啓発回数	1												
					R7														
9	食の安全	普及啓発	衛生課	事業名:食品衛生知識の普及啓発 実施内容:食中毒の注意喚起や予防等の食品衛生の知識の普及啓発を実施する。	R5	実施回数	3	3	100	4	無	実施内容:民間団体等に対する食品衛生知識の普及啓発 評価:市民のニーズに応じた資料を作成する等、工夫して実施した。	4	8	特になし	茅ヶ崎市保健所会議室等			
					R6	実施回数	3												
					R7														
10	食の安全	その他	地域保健課	事業名:栄養表示等普及啓発及び活用推進事業 実施内容:栄養成分表示に係る相談及び指導、誇大表示等の禁止に係る表示等適正化指導を実施する。	R5	実施件数	9	9	100	4	無	実施内容:栄養成分表示に係る相談及び指導、誇大表示等の禁止に係る表示等適正化指導を実施した。 評価:食品表示法、健康増進法に基づき食品製造・販売業者に対して適正な栄養成分表示を行うよう指導し、食の安全につなげることができた。令和5年度については、誇大表示等に係る相談はなかった。	4	8	引き続き衛生課との情報共有や随時消費者庁への確認を行い、栄養成分表示に係る相談及び指導、誇大表示等の禁止に係る表示等適正化指導を実施する。	保健所			
					R6	実施件数	10												
					R7														
11	学校・保育所での食の生産	その他	学務課	事業名:学校給食における地産産物の使用促進 実施内容:地産地消の推進と、児童が地元の農産物について学ぶきっかけとするため、学校給食の食材に地産産物を積極的に活用する。	R5	地元農作物を使用した給食提供回数	57	76	100	4	無	実施内容:市内農家の協力のもと、地元農作物(4種類)を市立小学校19校にて提供することができた。 評価:当初目標としていた回数以上の地元農産物を提供することが出来、児童たちにも地産地消の取組みについて周知することができた。	4	8	異常気象が続くと、農作物の収穫量へ直結するため、学校給食へ提供できるように引き続き市内農家と連携を進めたい。	市立小学校19校			
					R6	地元農作物を使用した給食提供回数	57												
					R7														

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考		
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②						
12	学校・保育 所での食の 流通	その他	保育課	事業名：地産地消の推進 実施内容：給食提供する食 材について、地場産野菜を積 極的に活用する。	R5	実施施設数	40	52	100	4	無	実施内容：生産者から野菜を直接仕入れる園や、地 産地消の食育活動として、JAや農家さんから仕入れるな どして、茅ヶ崎市産の野菜を積極的に給食で提供した。 こうした場所とつながりがない保育園(新しい保育園や給 食を委託している園)は実施できない園があった。 評価：地元野菜を使うことで子どもたちも野菜により親し みを持つことが出来た。	3	7	保育園の地域とのかかわりや、給食を 委託化している保育園は細かな地域ま で把握できていない園も見られた。ま ずは、地域の把握を徹底する必要がある。	保育所、幼稚園			
					R6	実施施設数	40												
					R7														
13	食品ロス	普及啓発	資源循環課	事業名：食品ロス削減の啓 発 実施内容：様々な機会や媒 体を活用し、普及啓発を実施 する。	R5	啓発回数	2	2	100	4	有	実施内容：①環境フェアでの周知啓発、②駅前での周知 啓発 ・ホームページ公表[①] ・庁舎内電子掲示[①] ・SNS(Line、Twitter(X)、Facebook)[①] ・広報掲示板[①] ・食品ロス削減月間にあわせた周知活動(駅前でのほ り旗の掲出、啓発用ポケットティッシュの配布)[②] 評価：食品ロス削減のために家庭や企業でできること について、周知することができ、啓発に繋がった。	4	8	ごみの減量に寄与することとなるため 啓発対象者の拡大を検討する。 (具体的には、子ども向けの食品ロス 対策における啓発・教育や食べ残しな ど食品ロス削減に取り組む飲食店の 登録制度の立ち上げなどを検討す る。)	市役所、学校、企業			
					R6	実施回数	2												
					R7														
14	食品ロス	普及啓発	健康増進課	事業名：食品ロス削減の啓 発 実施内容：展示やサインエ ジ等を活用し、食品ロス削減に 関する普及啓発を実施する。	R5	実施回数	1	3	100	4	無	実施内容：10月の食品ロス削減月間に合わせ、ロビーや エレベーターサインエジを活用し、周知を実施した。また、 環境政策課の事業(ちがさき環境フェアなど)にてポ スターを展示(2回)した。 評価：家庭でできる食品ロス削減するポイントについて 周知できた。ポスターの展示に合わせ、こどもが家庭で 取り組めるワークシートを配架することができた。	4	8	食育推進の観点から、家庭でできる削 減ポイントを明確に周知することが課 題である。 引き続き、ポイントをおさえた周知を実施 していく。	市役所(サインエジ、展 示①) 図書館(展示②)			
					R6	実施回数	1												
					R7														

【施策2】食文化の体験と継承、共食の推進

【行政の主な取組】

- ・食文化の体験と継承※、共食の推進に関するイベントや教室、体験を通じた普及啓発
- ・学校・保育所での食文化の体験と継承、共食の推進に関する取組

※食文化の体験と継承は、食事のマナーを含む。

指標の達成状況に対する評価	3.7 / 4	取組み内容に対する評価	3.7 / 4	取組み評価点	7.4 / 8
---------------	---------	-------------	---------	--------	---------

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			課題及び翌年度へ向けた改善点	実施場所	備考	
						指標	目標値	実績値	指標の達成状況(%)	評価点①	参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果があったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価(工夫・改善した点等を記入)	評価点②				取組評価点①+②
15	食文化の体験と継承	教室	小和田公民館	事業名:あづきがゆづくり 実施内容:茅ヶ崎に伝わる民話「一つ目小僧」にちなんだ風習を再現してあづきがゆを作る。	R5	参加者数	8	0	0	1	無	実施内容: 評価:	1	2	5年度の実施無し テーマと講師の選定を再調整する予定		中止(栽培していた小豆が収穫できなかったこと、また講師を予定していた博物館職員の調整がつかなかったため)
					R6	実施予定なし					実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
16	食文化の体験と継承	教室	鶴嶺公民館	事業名:子どもの広場 実施内容:子どもの広場(年5回)の事業の中で、行事食等を作る。	R5	実施回数	2	2	100	4	有 実施内容:小学生を対象に、9月に「月見だんごを作ろう」、2月に「おやつ作り教室」を行い、一緒に食事をしながら参加者同士の交流を図る事業を実施した。 評価:「家で家族に作ってみたい」という意見をいただいたり、初めて会った子と話したという参加者もいたり、行事食等の料理体験を通じて、他者とのコミュニケーションの場を作ることができた。	4	8	今後も、行事食の体験に関する事業として、継続して開催する。	鶴嶺公民館		
					R6	実施回数	1				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
17	食文化の体 験と継承	教室	鶴嶺公民館	事業名:子育て応援講座 実施内容:子育て世代を対象 に、旬の食材を使った料理や 伝統的な食文化を体験でき る機会を提供する。	R5	実施回数	1	0	0	1	無	実施内容:「子育て応援講座 美味しいだして一汁三菜」 を企画したが、参加申込者が少なく、材料費の採算が合 わず、最少催行人数に達しなかったため、中止とした。 評価:子育て支援センター等にチラシを配架したが申し 込みが少なかった。広報の仕方に改善する必要がある。	1	2	子育て世代への広報活動として、SNS の活用を力を入れていく。	鶴嶺公民館	中止(最小催行人 数に達しなかった ため)	
					R6	実施回数	1				実施内容: 評価:							
					R7						実施内容: 評価:							
18	食文化の体 験と継承	教室	鶴嶺公民館	事業名:つるみね健康レスト ラン 実施内容:管理栄養士による 食事と健康に関する講義を 受け、伝統食を作る。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:「つるみね健康レストラン 伝えたい!定番お せち料理」と題し、健康増進課の管理栄養士による食事 と健康に関する講義の後に、茅ヶ崎市食生活改善推進 団体からの指導のもと、おせち料理3品(伊達巻、田作 り、ごぼう入りのしし鶏)を作る講座を実施した。 評価:「想像よりも手軽で、すごくおいしいおせち料理が 私に作れるなんて感動です。」などの意見をいただき、食 文化に関心を持っていただく機会を作ることができた。	4	8	今後も、行事食の体験に関する事業と して、継続して開催する。	鶴嶺公民館		
					R6	実施回数	1				実施内容: 評価:							
					R7						実施内容: 評価:							
19	食文化の体 験と継承	教室	鶴嶺公民館	事業名:親子でみそ作り講座 実施内容:食に対する理解を 深め、食生活を大事にする心 を育てることを目的に、親子 でみその作り方を学ぶ。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:食に対する理解を深め、食生活を大事にする 心を育てることを目的に、親子でみその作り方を学ぶ講 座を実施した。 評価:「勉強にもなって、自分ひとりではなかなかチャレ ンジできなかったことに、先生に教わりながら挑戦でき て、親子ともとても楽しかったです。」などの意見をいただき、 食育の推進につながった。	4	8	今後も、食文化の体験に関する事業と して、継続して開催する。	鶴嶺公民館		
					R6	実施回数	1				実施内容: 評価:							
					R7						実施内容: 評価:							

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
20	食文化の体験と継承	教室	鶴嶺公民館	事業名:異文化交流事業 実施内容:外国人の講師を 招き、講師の国の料理を作り、 食文化を体験する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:「異文化交流講座『知ってみたいなよその国〜ドミニカ共和国〜』を開催し、ドミニカ共和国の郷土料理を作り、同国の文化歴史を学ぶ講座を実施した。 評価:「お料理も全く違い、新しいことを知った感じです。自分でも少し調べてみようかなと思いました」などの意見をいただき、異国の食文化に関心を持っていただく機会を作ることができた。	4	8	今後も、食文化の体験に関する事業として、継続して開催する。	鶴嶺公民館		
					R6	実施回数	1					実施内容: 評価:						
					R7							実施内容: 評価:						
21	食文化の体験と継承	教室	松林公民館	事業名:夏休み子どもパン教室 実施内容:子どもたちによる 手作りパンづくりへの挑戦。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:保護者のいない環境で子ども同士で力を合わせてパン作りをすることで、自分で考えて伝える術を身につける。 評価:食生活の大切さや、自分で作ることの楽しさを学んだ。	4	8	小学1、2年生には少し難しかったため、来年度からは3年生以上を対象とする。	松林公民館		
					R6	実施回数	1					実施内容: 評価:						
					R7							実施内容: 評価:						
22	食文化の体験と継承	教室	松林公民館	事業名:初めての茶の湯体験 実施内容:茶道の基礎知識 やマナー、持ち物などを覚えて 実際に体験をする。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:日本の文化の作法を学ぶことにより、日常生活のストレス解消の一助とする。 評価:初めて茶道について学ぶ参加者もあり、日本の伝統的な文化を体験してもらったことがよかった。	4	8	送迎用マイクロバスと松下政経塾との日程調整が課題である。	松下政経塾 お茶室		
					R6	実施回数	1					実施内容: 評価:						
					R7							実施内容: 評価:						
23	食文化の体験と継承	教室	松林公民館	事業名:美味しいシソ入り梅干しづくり 実施内容:梅と塩とシソを使って 梅干しの漬け方を学ぶ。	R5	実施回数	2	2	100	4	有	実施内容:松林公民館の近隣で取れた赤しそを使って、日本の伝統的な保存食である梅干しを作った。 評価:初めて作る参加者も多く、日本の伝統的な食文化を知ってもらった機会を提供することが出来た。	4	8	地元の材料で作る講座のため、材料確保が今後の課題である。	松林公民館		
					R6	実施回数	2					実施内容: 評価:						
					R7							実施内容: 評価:						

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
						指標	目標値	実績値	指標の達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
24	食文化の体験と継承	教室	松林公民館	事業名:季節のお菓子づくり 実施内容:初心者が手軽にできるデザートづくりに挑戦する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:地産地消を促進し、季節のお菓子を作ることにより、手作りの大切さ、自分で作る楽しさを学んだ。 評価:季節のお菓子作りに興味を持ち、手作りの大切さを学んだ。	4	8	材料を冷やす時間や、焼く時間の調整が必要であった。	松林公民館		
					R6	実施なし						実施内容: 評価:						
					R7							実施内容: 評価:						
25	食文化の体験と継承	教室	香川公民館	事業名:味噌作り教室 実施内容:通常の味噌作りより多い量の糀を使い味噌の仕込み体験する。保存方法やカビの対処法等を楽しく学ぶ。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:味噌(発酵食品)がなぜ体にいいのか、味噌の作り方、保存の方法を学んだ。 評価:参加者が講座の内容を理解し、味噌を作ることができた。	4	8	参加人数を募集より多く受けてしまった。作業台を追加するなど対応できた。	香川公民館		
					R6	実施回数	1					実施内容: 評価:						
					R7							実施内容: 評価:						
26	食文化の体験と継承	教室	香川公民館	事業名:発酵を学ぼう 実施内容:健康のために腸活をすすめる一環として、発酵食を学ぶ。生糀をつかった塩糀や醤油糀の作り方と保存方法などを学ぶ。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:発酵食品がなぜ体に良いかを学んだ。 評価:参加者が講座の内容を理解し、糀を作ることができた。	4	8	HPでの周知方法の改善。参加人数の精査	香川公民館		
					R6	実施回数	1					実施内容: 評価:						
					R7							実施内容: 評価:						
27	食文化の体験と継承	教室	体験学習センター	事業名:そば打ち教室 実施内容:講師の指導のもとそば打ちをし、自分で調理したそばを食べる体験を行う。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:講師の直接の指導でそば打ちをし、日本の食文化である「そば」の打ち立て茹でたてを食べる体験をする。自分で調理したそばを食べる喜びを参加者で分かち合う。 評価:講座をきっかけに家庭でもそば打ちをしたいとの声も多く成果はあった	4	8	電話による申し込みのみの為、参加者名、住所、電話番号等の聞き取りが大変だった。また、電話回線が1本のため、申し込みが集中した初日は業務に支障があった。申し込みフォームを使用できない方への配慮しながら、次回の講座からは申し込みフォームを活用したい。	体験学習センター	令和6年度は、指定管理者が実施主体となる。	
					R6	施設の指定管理者制度導入に基づき実施なし						実施内容: 評価:						
					R7							実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②			
-	食文化の体験と継承	教室	体験学習センター	事業名:強力粉を使った料理体験 実施内容:強力粉を使った料理づくりを行う。	R5	実施回数	1	0	0	-		実施内容: 評価:	-	-	体験学習センター	変更(食文化の体験として古来からある大豆から発酵食品としてある味噌の方が適しているため、事業名と内容を変更した。(通し番号28:寒仕込み味噌づくり教室))
					R6	施設の指定 管理者制度 導入に基づ き実施なし					実施内容: 評価:					
					R7					実施内容: 評価:						
28	食文化の体験と継承	教室	体験学習センター	事業名:寒仕込み味噌づくり教室(強力粉を使った料理体験から変更) 実施内容:味噌作り体験を通して、手間をかけて手作りするの楽しさや美味しく体に良い発酵食品の魅力を再発見するなど、日本の伝統食や身近な食文化について考える。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:工程ごと、また豆を潰す器具が無い場合の幾通りかのやり方、ポイントごとに参加者の手を止め丁寧な説明で、味噌づくりをハードルが高いものと捉えないで気軽に毎年取り組んで欲しい事を伝えた。随所で食の大事さや手作りを楽しむ知恵などが披露され、日々食を大切にし家族で食を楽しんで生活するためのヒントとなった。 評価:またやって欲しいと意見が多く成果はあった。	4	8	体験学習センター	多くの参加希望が想定される講座は、先着ではなく抽選の方がよいのではとの声があった。
					R6	-	-				実施内容: 評価:					
					R7					実施内容: 評価:						
29	食文化の体験と継承	教室	青少年会館	事業名:子どもクッキング 実施内容:食材の匂と食べやすい調理を理解し、自身で作って食べる体験で食文化を学ぶ。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:健康増進課の管理栄養士から、野菜の匂と食べやすい調理を学び、カラフル蒸しパンを仲間と一緒に調理し味わった。 評価:小学生低学年がなじみやすいクイズで匂を学び、グループで協力し合う調理と美食で、食文化を伝えられた。	4	8	茅ヶ崎市男女共同参画推進センターいこりあ	たくさんの応募があったが、調理でのサポートを要す低学年を対象とし定員を少なくしたため、参加できない方が多かった。できるだけ多くの青少年に食文化の体験が可能となるように、内容、対象者、回数などを見直したい。
					R6	実施回数	1				実施内容: 評価:					
					R7					実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)				
30	共食の推進	教室	多様性社会 推進課	事業名:男性の家事・子育て・介護への参画を進めるための講座 実施内容:ワーク・ライフ・バランス(家庭・仕事・地域参加・趣味の充実)の実現に向けて、男性を対象とした料理や子育てに関する講座を実施する。 ※R5は父子クッキングを実施する。R6年度以降は、料理以外の講座を開催する可能性がある。	R5	実施回数	1	1	100	4	無	実施内容:ワーク・ライフ・バランス(家庭・仕事・地域参加・趣味の充実)の実現に向けて、料理講座に父子で参加することにより、固定的役割分担意識をなくし、男性の家事育児への促進及び父子との触れ合いを目的とし父子で参加できる料理講座を実施した。 評価:男性の家事育児への積極的な参加へのきっかけづくりにつながった。	4	8	本年度は、岡崎市とのゆかりのまち提携協定締結から40周年を迎えたことに合わせ、岡崎市の名産品の八丁味噌を使ったメニューとすることとした。翌年度以降の啓発手法(講座内容等)については未定。	男女共同参画推進センターいこりあ実習室	
					R6	実施回数	1				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
31	共食の推進	その他	子ども政策 課	事業名:子ども食堂事業 実施内容:子どもの孤食を減らし、地域における居場所づくりと子育て支援を目的に、子どもやその保護者へ無償または低額で食事の提供を行う子ども食堂を運営する団体に対し経費を補助する。	R5	実施回数	96	130	100	4	無	実施内容:地域でのこどもの居場所づくりの推進と継続的な活動を支援することを目的に、こどもに対し、地域で食事、地域住民との交流を通じた「こどもの居場所づくり」に関する活動を行う団体に対して支援事業を行う。 評価:開設に係る費用を補助する補助金の補助率1/2を撤廃し、10万円を上限とした事業実施に奨励した。また、運営に係る補助金についても国の補助金を活用し、10月以降の事業実施分について、補助金の上限を12万円から100万円に引き上げた。	4	8	国庫補助金の継続が不透明なため国の動向を注視する必要がある。こども食堂の拡充及び安定的な運営が可能となるよう支援のあり方を検討する。		
					R6	実施回数	110				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
32	学校・保育 所での食文 化の体験と 継承	その他	学務課	事業名:学校教育活動を通じた食文化の体験と継承 実施内容:地域農業者の協力により近隣の田んぼを間借りし米作りの体験や、そら豆のさやもぎの体験等を実施する。	R5	体験回数	19	19	100	4	無	実施内容:地域農業者の協力を得た米作り体験や、給食で使用する食材(そらまめ等)の加工を行うことで、食文化の体験を行った。 評価:米作りやそらまめのさやむき体験など、地域や家庭で行う機会が減ってきている経験を通して、子どもたちの豊かな心を育むことができた。	4	8	地域就農者の減少や、田んぼの管理など人的要因などが課題である。引続き、地域関係者の協力を得られるよう良好な関係を築いていく。	市立小学校19校	
					R6	体験回数	19				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
33	学校・保育 所での共食 の推進	普及啓発	保育課	事業名:保護者懇談会や給食だよりによる情報提供 実施内容:保護者懇談会や給食だよりとおして、共食の大切さを保護者に伝える。	R5	実施施設数	79	73	92	4	無	実施内容:毎月保護者へ配布している給食だよりで行事の由来や人気の給食レシピを紹介した。 評価:給食だよりの内容を家庭で話すことで、保護者と園児が食の楽しみを知り、共有することが出来た。	3	7	保護者へ食に対する関心をさらに促すことができるよう、内容を工夫したり、電子データ等でも発信していく。	保育所、幼稚園	
					R6	実施施設数	79				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				取組 評価点 ①+②
追加1	食文化の体 験と継承	教室	青少年会館	事業名:お米の教室・お赤飯 の食べ比べ 実施内容:五つ星お米マイ スターのお米の話を通して、食 についての正しい理解を深 め、親子でお赤飯の食べ比 べをして、日本のお米を身近 に感じる。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:五つ星お米マイスターからのお米の話と赤飯 の炊き方の違いを学び、お赤飯の食べ比べをして、親子 のコミュニケーションを図った。 評価:お米の生産地ルーツ、うるち米ともち米の比較など お米の知識を学び、炊き方の異なる赤飯の食べ比べ が、食文化について興味・関心を持ってもらえる機会と なった。	4	8	当日は27名の参加者を予定していた が、急遽不参加となった方が多く、19 名での実施となった。体調不良による 不参加は仕方ないが、当日の参加率 を確保するため、開催日数前にリマ インドメールを送るなど工夫したい。	茅ヶ崎市青少年会館	
					R6	実施回数	1				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
追加2	食文化の体 験と継承	教室	青少年会館	事業名:親子で手軽に楽しむ 日本茶教室 実施内容:日本茶アドバ イザーを講師から日本茶を学 び、数種類の日本茶の飲み 比べで、日本茶の正しい知識 を理解し、おいしく淹れる方 法を学ぶ。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:日本茶アドバイザーから日本茶を学び、数種 類の日本茶の飲み比べをし、自宅で手軽においしく淹れ られる方法を理解した。 評価:日本茶を、自宅でおいしく淹れる方法を知るこ とで、食文化について興味・関心を持ってもらえる機会と なった。	4	8	新規事業ではあったが、集客率が思っ ていたよりも伸びなかったため、参加 対象者について年齢や組み合わせの 緩和・拡大、また、内容の再検討を考 えたい。	茅ヶ崎市青少年会館	
					R6	実施回数	1				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						

【施策3】生きる力としての食生活の基礎づくり

【行政の主な取組】

- ・生きる力としての食生活の基礎づくり※に関するイベントや教室、体験を通した普及啓発
- ・学校・保育所での生きる力としての食生活の基礎づくり※に関する取組

※生きる力としての食生活の基礎づくりとは、食と健康に関する取組

例)朝食の摂取やバランスのとれた食事などの健全な食生活の基本を身につける取組、栄養バランスに配慮した食事の目安等についての情報提供等を行う取組、健康と食事の関係に関心を持てるような取組、生活習慣病予防につながる食生活の実践が可能となるような情報及び機会提供の取組 など

指標の達成状況に対する評価	3.9 / 4	取り組み内容に対する評価	3.9 / 4	取り組み評価点	7.8 / 8
---------------	---------	--------------	---------	---------	---------

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた改善点	実施場所	備考
						指標	目標値	実績値	指標の達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果があったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
34	生きる力としての食生活の基礎づくり	イベント	こども政策課	事業名:子育て支援センターにおける食育相談 実施内容:市内4か所の子育て支援センターにおいて、栄養士相談を実施する。	R5	実施回数	24	24	100	4	無	実施内容:市内4か所の子育て支援センターで栄養士相談を実施。 評価:離乳食や偏食等に悩んでいる保護者の悩みを相談できる機会を提供することができ、信頼できる食の提供に関する情報提供ができた。	4	8	より多くの方が利用できるよう、相談事業の周知活動に努める。	茅ヶ崎駅北口子育て支援センター、茅ヶ崎駅南口子育て支援センター、香川駅前子育て支援センター、浜竹子育て支援センターのひのび	
					R6	実施回数	24				実施内容: 評価:						
					R7					実施内容: 評価:							
35	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	高齢福祉課	事業名:介護予防講演会(栄養) 実施内容:高齢者の健康状態等を踏まえてテーマを決め、介護予防に関する講演等を実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:管理栄養士より、フレイルとその予防ポイントを解説。またグループでカードを使った食事メニューを作成した。最後に呼吸筋体操を実施し、終了した。 評価:アンケートから参加者のほとんどが大変参考になったのと、今後も自身で続けられそうという回答があったことから、今回の講演会をきっかけにフレイル予防のきっかけ作りができた。	4	8	健康増進課の栄養教室のテーマと開催時期が同時期になってしまったので、次年度は連携を取って、被らないテーマで実施していく。また過去にやっていた調理実習の実施を含め、次年度の実施内容を検討していく。	地域医療センター等複合施設	
					R6	実施回数	1				実施内容: 評価:						
					R7					実施内容: 評価:							
36	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	こども育成相談課	事業名:離乳食講習会 事業内容:離乳食についての基本的な知識の普及と10倍がゆの実演、離乳食の見本の展示を行う。	R5	参加組数	220	201	91	4	有	実施内容:離乳食についての基本的な知識の普及と10倍がゆの実演、離乳食の見本の展示を行った。 評価:離乳食についての基本的な知識の普及を行った。実演や見本の展示により、離乳食の進め方や乳児期の発達理解につながった。	4	8	引き続き離乳食についての基本的な知識の普及に取り組んでいく。	地域医療センター等複合施設	
					R6	参加組数	220				実施内容: 評価:						
					R7					実施内容: 評価:							

通し 番号	取組 ※リストから選 択（該当ない場合 はその他）	取組の分類 ※リストから選 択（該当ない場合 はその他）	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
37	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	健康増進課	事業名:栄養改善教室 実施内容:健康づくりや生活習慣病予防のため、高血圧、高血糖予防等、テーマに合わせた講話を実施する。 (講義のみ、調理実施つき、親子食育教室)	R5	実施回数	8	9	100	4	有	実施内容:各テーマ(血圧、血糖値、フレイル、夏バテなど)に合わせた講話と1日分の食事チェックを実施した。実施回数の内1回をセミナーとして開催した。 評価:アンケートより、改善点が見つかったとの声が多く、参加者の食生活改善のきっかけとすることができた。	4	8	1食分(主食・主菜・副菜が揃った食事)の調理実習だけでなく、副菜などの1品料理の調理実習を新たに実施し、減塩のコツなどを伝えていく。	保健所、市役所(講義)いこりあ(調理実習)	
					R6	実施回数	6					実施内容: 評価:					
					R7							実施内容: 評価:					
38	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	健康増進課	事業名:ちがさき健康づくり講座(食生活改善推進員養成講座) 実施内容:自らの健康づくりと地域での市民による食生活改善活動を推進するため、食生活と健康に関する養成講座を実施する	R5	受講生	20	19	95	4	有	実施内容:全11回とグループ毎の自主企画講座を3回実施した。講義や調理実習、運動、施設見学、グループワークなどにより、健康について多角的に学ぶ講座を開催した。 評価:健康を多角的な視点から学ぶ講座とすることができ、自ら及び周囲の健康について改めて見直すきっかけとすることができた。受講生の社会参加を促すこともできた。	4	8	食生活改善推進団体の会員数減少が課題である。受講生に活動の様子が分かるよう、団体が関与する調理実習を1回から2回とする予定である。	保健所など	
					R6	受講生	20					実施内容: 評価:					
					R7							実施内容: 評価:					
39	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	小和田公民館	事業名:夏野菜尽くし 実施内容:公民館の庭で栽培した野菜の収穫体験と夏野菜カレーの調理実習	R5	延べ参加者数	20	12	60	2	有	実施内容:公民館で栽培したじゃがいも、トマト、ズッキーニなどを収穫し、調理した。 評価:調理だけでなく野菜の栽培収穫も体験することで、生きる力としても食生活の基礎作りにつながる取り組みとなった。	4	6	野菜の収穫時期と日程を合わせることが難しい。栽培に必要な人手をボランティア等で確保することも検討している。	小和田公民館	
					R6	延べ参加者数	20					実施内容: 評価:					
					R7							実施内容: 評価:					
40	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	鶴嶺公民館	事業名:夏休み親子料理教室 実施内容:管理栄養士による食事と健康に関する講義を受け、親子で料理を作る。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:健康増進課の管理栄養士による食事と健康に関する講義の後に、茅ヶ崎市食生活改善推進団体からの指導のもとピザと2色ゼリーを作る。 評価:「栄養士さんのお話をきいて、苦手な野菜へのチャレンジする姿が見られました。」などの意見をいただき、またアンケート回答者全員が楽しかったと回答した。楽しみながら、健康と食事の関係に関心を持っていただく機会を作ることができた。	4	8	今後も、食生活の基礎づくりに関する事業として、継続して開催する。	鶴嶺公民館	
					R6	実施回数	1					実施内容: 評価:					
					R7							実施内容: 評価:					

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた改善点	実施場所	備考	
						指標	目標値	実績値	指標の達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果があったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
41	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	松林公民館	事業名：献立のない料理教室 実施内容：買い物から献立まで自分たちで考えて料理を行う。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容：買い物、献立を考える、調理すること全てを子どもたちが行うことにより、自ら考える力を養った。 評価：自分たちで考えて作るにより、自主性を育むことが出来た。また、食生活の大切さを知ることが出来た。	4	8	買い物に時間がかかるため、時間配分の調整が必要。	松林公民館		
					R6	実施回数	1					実施内容： 評価：						
					R7							実施内容： 評価：						
42	生きる力としての食生活の基礎づくり	教室	南湖公民館	事業名：RAKURAKUクッキング 事業内容：減塩料理、栄養学、地産地消等をテーマに料理講座を実施。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容：野菜摂取についての栄養講座と野菜たっぷりのおスニク調理実習 評価：一日の塩分摂取量と野菜摂取量は常に周知している。	3	7	11月実施の場合は酷暑の時期にリハーサルになってしまうため、食中毒対策として次回は2月後半に実施する。	南湖公民館		
					R6	実施回数	1					実施内容： 評価：						
					R7							実施内容： 評価：						
43	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	こども政策課	事業名：食に関する情報提供 実施内容：幼児が作れる料理や、離乳食やおやつレシピ等を掲載し、食に関する情報を提供する。	R5	事業数	1	1	100	4	無	実施内容：「子育てガイドブック愛」に離乳食レシピを掲載する。 評価：「子育てガイドブック愛」に食事だけでなくおやつとしても楽しめる月齢別の4種類の離乳食レシピを掲載した。	4	8	より多くの方へ情報発信ができるよう周知活動に努める。乳幼児全戸訪問事業にて情報提供を行う。	子育てガイドブック愛		
					R6	事業数	1					実施内容： 評価：						
					R7							実施内容： 評価：						
44	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	こども育成相談課	事業名：妊婦の食生活改善に関する普及啓発 (YouTubeを含む) 実施内容：妊婦期の食生活の改善を目的に、ホームページやYouTubeを活用し、妊婦期に必要な栄養素についてやおすすめメニュー等の発信を実施する。→Youtube等動画配信による普及啓発はR5年度で終了し、R6年度以降は対面での開催を行う。	R5	実施回数	4	4	100	4	無	実施内容：妊婦期の食生活の改善を目的に、ホームページやYouTubeを活用し、妊婦期に必要な栄養素についてやおすすめメニュー等の発信を実施した。 評価：ホームページやYouTubeを活用し、妊婦期に必要な栄養素についてやおすすめメニュー等の発信を実施することが出来た。	4	8	来年度からは、対面での開催を目標に取り組む。			
					R6	参加組数	12					実施内容： 評価：						
					R7							実施内容： 評価：						

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	取組の分類 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた改善点	実施場所	備考
						指標	目標値	実績値	指標の達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果があったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
45	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	健康増進課	事業名:食育(食育月間)の啓発 実施内容:6月の食育月間やその他期間において、展示や広報紙等を活用し、食育に関する普及啓発を実施する。	R5	実施回数	2	3	100	4	無	実施内容:展示、サイネージ、LINE配信を活用して、食事の基本などについて周知した。 評価:さまざまな媒体を活用し、食生活の見直しを促すことができた。展示では、食生活などに関する資料を配架し、自宅での食育推進を促した。	4	8	今後さまざまな媒体を用いて啓発し、目を引くような媒体を作成し、周知する。	市役所(展示、サイネージ)	
					R6	実施回数	2				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
46	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	健康増進課	事業名:食生活改善(食生活改善普及運動月間)の普及啓発 実施内容:9月の食生活改善普及運動月間やその他の期間において、展示や広報紙等を活用し、健全な食生活の基本が身につくための普及啓発を実施する。	R5	実施回数	2	2	100	4	無	実施内容:野菜の摂取目標量に関する動画を作成し、YouTubeにアップした。広報9/1号にて動画の周知と、野菜を食事に取り入れる4つのポイントを紹介した。展示も実施した。 評価:野菜の1日の摂取目標量を周知することができた。1食分の望ましい野菜の量について、写真で伝えた。	4	8	今後さまざまな媒体を用いて啓発し、目を引くような媒体を作成し、周知する。	市役所(展示)	
					R6	実施回数	2				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
47	生きる力としての食生活の基礎づくり	普及啓発	学校教育指導課	事業名:食習慣の改善に向けた取組1 実施内容:食について考える場を設けるために、毎月19日を「食育の日」と定め、教師用解説付きの食育啓発ポスターを各学校に配付する。	R5	実施回数	6	6	100	4	無	実施内容:食育ポスターの掲示 評価:市内の児童・生徒が描いた食育ポスターを各学校に掲示することにより、食について考えるきっかけとなった。	4	8	食育ポスターに選ばれた児童・生徒への通知をしっかりと行う。	各学校	
					R6	実施回数	5				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
48	学校・保育所での生きる力としての食生活の基礎づくり	その他	保育課	事業名:保育園給食や弁当を活用した食育の実施 実施内容:給食だよりによる食に関する情報の提供や、調理員や保育士による食育活動を通して食に関する基礎を学ぶ場を設ける。	R5	実施施設数	79	72	91	4	無	実施内容:外部講師を派遣した食育講座を実施した。食育の絵本や栄養に関するパネルで講義を実施。 評価:食育後の園児の給食への意識が向上したことから、保育士や栄養士、調理員も食育の大切さを改めて意識する機会となった。	3	7	食育の講座について、申込み人数が少なかったため興味を持ってもらえるような働きかけを保護者へしていく必要がある。食育の絵本の紹介の機会を増やしていく。	保育所、幼稚園	
					R6	実施施設数	79				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選 択 (該当ない場合 はその他)	取組の分類 ※リストから選 択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
						指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点を記入)	評価点 ②				
49	学校・保育 所での生き る力として の食生活の 基礎づくり	その他	学務課	事業名:学校給食を活用した 食育の実施 実施内容:学校栄養士によ る給食ニュースや給食だより による食に関する情報の提 供や、授業や給食指導を通 じて食に関する指導を実施 する。	R5	延べ実施回 数	209	209	100	4	無	実施内容:学校栄養士が作成する「給食だより」等を通じ て、食材や食文化等の情報提供や、授業等を通じた指導 を通して、食育を実施した。 評価:当初定めた目標値どおり、実施することができた。	4	8	SNSを中心に根拠に乏しい食情報や 健康情報が溢れている現状において、 給食ニュースや給食だより等を通じて、 こども達自らが[正しい食生活]を身に 着けられるよう指導を行っていく。	市立小学校19校	
					R6	延べ実施回 数	209				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
50	学校・保育 所での生き る力として の食生活の 基礎づくり	その他	学務課	事業名:中学校給食実施事 業 実施内容:デリバリー方式に よる中学校給食を新たに実 施し、安全で安心な栄養バ ランスのとれた給食を提供す る。給食の献立や食材等を 題材に、栄養バランスや食 の安全、地産地消の推進、 食文化の継承など幅広い食 に関する指導を実施する。	R5	調理事業者 の決定	R6.3まで	決定	100	4	有	実施内容:関係職員により構成される企画提案者選考会 議において、参加事業者より提出のあった提案書等の審 査を行い、優先交渉権者を決定した。 評価:当初定めた目標値どおり、実施することができた。	4	8	より良い給食の提供に向け調理事業者 との協議・連携を密に図るとともに、生 徒・保護者に対する周知を強化し給食 の利用を促す。		
					R6	給食を実施 する中学校 数	6				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						
51	学校・保育 所での生き る力として の食生活の 基礎づくり	その他	学校教育指 導課	事業名:食習慣の改善に向 けた取組2 事業内容:食に関する指導 の全体計画の充実と活用を 図るため、栄養教諭を中心 としたネットワークによる食育 の推進を行う。	R5	実施学校数	32	32	100	4	無	実施内容:栄養教諭が学校訪問して、学校の食育担当者 に食育推進や年間計画の指導、児童・生徒に向けた講演 会等の開催を実施した。 評価:栄養教諭を中心としたネットワーク構築につな がった。	4	8	栄養教諭が増員されることにより栄養 教諭の負担軽減と、各学校における食 育推進の充実を図る。		
					R6	実施学校数	32				実施内容: 評価:						
					R7						実施内容: 評価:						

【施策1】【一次予防】生活習慣の改善、心身機能の維持・向上

【行政の主な取組】

- ・健康に関するイベントや教室、学校教育などを通じた普及啓発
- ・健康に関する相談体制の充実
- ・妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備
- ・子どもから高齢者までの予防接種の実施
- ・健康づくりのための環境整備

指標の達成状況に対する評価

3.7 / 4

取り組み内容に対する評価

3.7 / 4

取り組み評価点

7.3 / 8

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
1	健康に関する イベントや 教室	高齢福祉課	事業名:介護予防講演会 実施内容:介護予防に関する知識の普及啓発のため、講演会等を行う。(高齢者の健康に関する内容、栄養、歯科)	R5	実施回数	4	4	100	4	有	実施内容:歯科、栄養、お出かけ、心の健康の4つのテーマで実施。 評価:各回で、定員に対し、半数以上の参加があり、またアンケート結果からほとんどの参加者から参考になったと回答があり、介護予防に関する知識の普及や取組みのきっかけづくりにつながった。	4	8	高齢者のこころの健康をテーマにしたところ、多くの参加希望があり、ニーズが高いように感じた。次年度もこころの健康に関するテーマを検討していく。	地域医療センター等複合施設	
				R6	実施回数	4					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
2	健康に関する イベントや 教室	高齢福祉課	事業名:フレイル予防教室 実施内容:早期に虚弱の兆候に気づき、予防するために、フレイルサポーターによる簡易的なチェックを実施する。	R5	実施回数	10	10	100	4	無	実施内容:フレイルサポーターによるイレブンチェックと深堀チェック、フレイルについての説明、介護予防体操を実施。 評価:コロナ禍明けで、今年度から深堀チェックまですべてのフレイルチェックを実施し、参加者へのフレイル予防への啓発ができた。フレイルチェックの結果から他の事業等へつなげる取組ができなかったことが課題。	3	7	参加者数が少ないことが課題であり、周知方法や関係する事業との連携を図っていく。またフレイルチェックの結果から他への事業や包括などの地域資源などにつなげる取組を強化していく必要がある。	公民館やコミュニティセンター等の公共施設等	
				R6	実施回数	10					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
3	健康に関するイベントや教室	高齢福祉課	事業名：転倒予防教室 実施内容：介護が必要とならないように転倒骨折予防の運動と、高齢者支援リーダーによる介護予防体操の普及を行う。	R5	実施回数	209	209	100	4	無	実施内容：介護予防のために、身体機能の向上を目的とした運動や介護予防に関する情報提供などを行う。 評価：会場によっては、定員を上回る参加希望者があり、一部の会場で定員を引き上げた。しかし参加者が定員の半数程度しか参加しない会場もあった。	3	7	会場の環境や委託事業者の実施内容によって参加者に偏りが見られる。事業者による実施内容の大きな差がないよう、事業者説明会での説明や適宜会場の順かいをを行い、提供内容の質が落ちないよう努める。また参加希望者が増えるよう周知等を強化していく。	公民館やコミュニティセンター等の公共施設等及び事業者会場2か所	実績値の算出：19会場×11か月分
				R6	実施回数	220					実施内容： 評価：					
				R7							実施内容： 評価：					
4	健康に関するイベントや教室	高齢福祉課	事業名：歌体操教室 実施内容：主に介護予防とした、歌体操ボランティアによる体操教室で、曲を歌いながら体操を行う。	R5	実施会場数	21	22	100	4	無	実施内容：歌体操ボランティアによる歌体操「ねほし」を身近な会場（自治会館など）で実施する。新規会場として、ハマミーナ（4月）茅ヶ崎地区コメン（9月）、身体障害者福祉協会（農協ビル）（9月）で実施した。 評価：継続して参加している方が多く、介護予防につながっていると考ええる。またボランティアの健康増進にもつながっている。	4	8	キャンセル待ちの会場も多くなっており、新設会場の増設のためボランティアの養成を実施する予定。ニーズの高い地区から会場を開設していく。	自治会館など身近な会場	
				R6	実施会場数	23					実施内容： 評価：					
				R7							実施内容： 評価：					
5	健康に関するイベントや教室	高齢福祉課	事業名：公園体操 実施内容：高齢者ボランティアによる事業で、市内の公園でちがさき体操等の体操を行う。	R5	実施回数	12	9	75	3	無	実施内容：茅ヶ崎中央公園にて、月1回、高齢者支援リーダーによる準備体操、呼吸筋体操、輪っか体操、ちがさき体操を実施した。 評価：実施したすべての回で、予定されていたすべての体操を高齢者支援リーダーによって実施し、参加者への介護予防の取組みを行うことができた。	4	7	昨今の夏季における気温の上昇から安全確保のために、次年度は8月の実施を控える。また2月は祝日のため中止とするため、実施回数が10回となる。	第一カッターさいろ公園（中央公園）	
				R6	実施回数	10					実施内容： 評価：					
				R7							実施内容： 評価：					

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
6	健康に関する イベントや 教室	こども育成 相談課	事業名:たまごクラス 実施内容:(ママの日)妊娠 中の生活、食事、口腔ケア等 についての基本的な知識の 普及を行う。 (パパママの日)父母でのグ ループワーク、オムツ替え等 の体験を通して、子育ての基 本的な知識の普及を行う。	R5	参加者数	485	593	100	4	有	実施内容: (ママの日)妊娠中の生活、食事、口腔ケア等について、 保健師・助産師・栄養士・歯科衛生士から講義を行い、基 本的な知識の普及をした。 (パパママの日)保健師による指導を中心とした、父母で のグループワーク、オムツ替え等の体験を通して、子育て の基本的な知識の普及を行った。 評価:妊娠期の過ごし方や育児のイメージについて知識 を普及することができた。	3	7	人気な講座のため、キャンセル待ちが 多く発生している。今年度は対応策を 検討しつつ、引き続き実施する予定で ある。	地域医療センター等複合 施設	目標値の内訳 (ママの日)85人 (パパママの日)200 組 実績値の内訳 (ママの日)102人 (パパママの日)248 組(ママ247人、付き 添い24人)
				R6	参加者数	485					実施内容: 評価:					
				R7								実施内容: 評価:				
7	健康に関する イベントや 教室	健康増進課	事業名:骨の健康度測定会 実施内容:骨の健康度の測 定と専門職(管理栄養士また は保健師)による測定結果の 解説と骨粗しょう症予防のた めの講話を実施する。	R5	延べ参加者 数	96	87	91	4	有	実施内容:骨ウェーブ(手首)を用いた測定と結果説明、 骨の健康を保つための講話を実施した。 評価:食事・運動・日光浴等、測定会に参加して取り組 みたい改善ポイントが見つかったとの声が多く、日常生活 を見直す機会を提供することができた。	4	8	参加者の更なる行動変容を促すため に、現在の測定メインの教室から講話 メインの教室を企画・実施していく。	保健所	
				R6	延べ参加者 数	100					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
8	健康に関する イベントや 教室	健康増進課	事業名:高齢者の保健事業 と介護予防の一体的な実施 (ポピュレーションアプロ ーチ) 実施内容:「高齢者のいき いき健康教室」を13圏域で それぞれ1回ずつと通いの場 からの依頼により実施する。 保健師・管理栄養士・健康運 動指導士・歯科衛生士による フレイル予防や高齢者の健 康に関する健康講話や運 動、各職種による健康相談、 測定を実施する。	R5	実施回数	18	23	100	4	有	実施内容:保健師・管理栄養士・健康運動指導士・歯 科衛生士による「高齢者のいきいき健康教室」を市内13 圏域でそれぞれ1回ずつ実施。さらに、地域サロン等通 いの場からの依頼による健康教室を実施。 評価:市民活動サポートセンター等への事業周知を行 い、地域サロン等からの依頼が10件となり、フレイル予 防を広く普及啓発することができた。	4	8	より多くの市民にフレイル予防を普及啓 発するため、13圏域でそれぞれ1回開 催することに加え、市役所本庁舎での 開催を1回増やし、商業施設での開催も 実施していく。	・市内13圏域の公共施設 ・市内商業施設(そよら湘 南茅ヶ崎) ・地域サロン等の活動場 所	
				R6	実施回数	25					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			課題及び翌年度へ向けた改善点	実施場所	備考		
					指標	目標値	実績値	指標の達成状況(%)	評価点①	参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果があったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価(工夫・改善した点等を記入)	評価点②				取組評価点①+②	
9	健康に関するイベントや教室	健康増進課	事業名:糖尿病予防イベント 実施内容:糖尿病予防に関する講演会等を実施する。	R5	参加者数	50	49	98	4	有	実施内容:茅ヶ崎市立病院と共催で講演会、血糖値測定、健康相談などを実施した。 評価:各専門職(医師、歯科口腔外科医・歯科衛生士、管理栄養士、理学療法士、薬剤師)から糖尿病予防に関する講演を聞くことができ、参加者の満足度が高かった。	4	8	イベント周知に合わせて、その他期間でも糖尿病予防に関する周知を実施していく。	市役所		
				R6	参加者数	50					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
-	健康に関するイベントや教室	小和田公民館	事業名:スキンケア、メイク講座 実施内容:花王との連携事業として、南湖公民館をメイン会場として小和田公民館はZOOM参加	R5	参加者数	10	0	0	-	無	実施内容: 評価:	-	-			変更(ZOOMでの実施では伝わりにくい内容であったため、テーマを変更した(通し番号10:おでかけ応援フレイル頻尿予防講座))	
				R6	実施予定なし						実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
10	健康に関するイベントや教室	小和田公民館	事業名:おでかけ応援フレイル頻尿予防講座(スキンケア、メイク講座から変更) 実施内容:花王との連携事業として、南湖公民館をメイン会場として小和田公民館はZOOM参加	R5	参加者数	20	6	30	1	有	実施内容:頻尿、尿漏れの原因と自分でできる予防体操、いざいざときの尿もれパッドの使い方 評価:小和田公民館では、4月にも開催し、体操を実践した方から効果があったとの声もいただいた。	3	4	ZOOMでの5館連携に合わせた講座内容とすることが難しいため、来年度以降はテーマを変えて実施予定。	小和田公民館		
				R6	実施予定なし						実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
11	健康に関するイベントや教室	小和田公民館	事業名:健康ハイキング 実施内容:歩く楽しさとマナーを学び、ウォーキングで健康増進を図る	R5	参加者数	15	18	100	4	有	実施内容:鎌倉の3大緑地を巡るハイキング 評価:鎌倉の穴場的な緑地を歩くことで、参加者が今後の生活でも活用できるコースを紹介し健康づくりにつながる取り組みができた。	4	8	希望者が多く定員を増やして実施、一部参加者にはアップダウンきつく、途中リタイアも出たため、予めコースの歩数だけでなくアップダウンについても情報提供をしていくことが必要。	鎌倉		
				R6	参加者数	15					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
12	健康に関するイベントや教室	小和田公民館	事業名：尿意切迫・頻尿の悩み改善と予防講座 実施内容：花王との連携事業として実施、尿漏れの原因、予防改善の体操、対処方法など	R5	参加者数	20	28	100	4	有	実施内容：尿漏れの原因と種類、予防の体操、対策として尿もれパッドの使い方など。 評価：定員を増やして実施、アンケートでも約8割の方が生活に取り入れてみたいことがあったと回答。	4	8		小和田公民館		
				R6	実施予定なし						実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
13	健康に関するイベントや教室	小和田公民館	事業名：元気アップ体操 実施内容：楽しい体操で健康増進を図る。年11回開催	R5	延べ参加者数	200	220	100	4	無	実施内容：5月から月1回、年11回実施、筋トレと音楽に合わせた体操を隔月で実施。 評価：申し込み無し、定員30名としたところ雨の日以外は20名以上の参加があった。コロナで外出が減っていたため体操教室の再開を待っていたという方が多い。	4	8	6年度は12回の開催としたい。	小和田公民館		
				R6	延べ参加者数	220					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
14	健康に関するイベントや教室	小和田公民館	事業名：安全に家庭介護 実施内容：腰を痛めない安全な介護を学ぶ	R5	参加者数	15	19	100	4	有	実施内容：介護事業者を講師に実際にベッドを使用して、体位の交換、立ち上がりや、車いすへの異動など、介護者に負担の無い動きについて指導。 評価：参加者の満足度は80%以上、介護を実際に行っている方が多いが、これからのための受講も促したい。	4	8	女性が9割、介護実施者が多いため、男性にも参加いただくよう工夫したい。	小和田公民館		
				R6	参加者数	15					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
15	健康に関するイベントや教室	小和田公民館	事業名：脳トレコグニサイズ 実施内容：認知症予防や改善に効果のあるといわれるコグニサイズを学ぶ	R5	参加者数	20	0	0	1	無	実施内容： 評価：	1	2			中止(講師都合のため)
				R6	実施予定なし						実施内容： 評価：					
				R7							実施内容： 評価：					
16	健康に関するイベントや教室	鶴嶺公民館	事業名：簡単エクササイズ講座 実施内容：シニアを対象に、老化防止(アンチエイジング)を目的とした運動や、肩こりや腰痛を予防する運動など、継続しやすいトレーニングやエクササイズを学ぶ講座を実施する。	R5	実施回数	2	1	50	2	有	実施内容：シニアを対象に、老化防止(アンチエイジング)を目的とした運動や、肩こりや腰痛を予防する運動など、継続しやすいトレーニングやエクササイズを学ぶ講座を4週連続で実施した。 評価：アンケートの「これからも自分の体の状態を自覚し運動を続けていきますか」という問いに対し、全員が「続ける」できるだけ続ける」と回答し、シニアがフレイル予防に取り組める実践的な講座を実施することができた。	3	5	今後も、シニアの実践的な運動習慣の習得に関する事業として継続して開催する。	鶴嶺公民館	実施回数減少の理由(講師の都合)
				R6	実施回数	1					実施内容： 評価：					
				R7							実施内容： 評価：					
17	健康に関するイベントや教室	鶴嶺公民館	事業名：肩こり・腰痛予防改善講座 実施内容：生活習慣の改善を目的に、肩こり・腰痛のメカニズムを知り、実際に身体を動かしてセルフケアのポイントを習得する講座を実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容：生活習慣の改善を目的に、肩こり・腰痛のメカニズムを知り、実際に身体を動かしてセルフケアのポイントを習得する講座を実施した。 評価：「不調なところは無理せず行うことが出来て良かったです。身体部分は色々な所に通じていることが分かりました。」などの意見をいただき、自身の身体と向き合い、生活習慣による不調を予防する講座を実施することができた。	4	8	今後も、生活習慣の改善・予防に関する事業として継続して開催する。	鶴嶺公民館	
				R6	実施回数	1					実施内容： 評価：					
				R7							実施内容： 評価：					

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
18	健康に関するイベントや教室	鶴嶺公民館	事業名:体幹を鍛えるピラティス講座 実施内容:コロナ禍の運動不足解消を目的に、ピラティスの基本動作や、インナーマッスルを鍛え、姿勢の改善する動作を習得する講座を実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:運動不足解消を目的に、ピラティスの基本動作や、インナーマッスルを鍛え、姿勢の改善する動作を習得する講座を実施した。 評価:「楽しくできたので、自宅で続けたい。」などの意見をいただき、運動習慣の契機となる講座を実施することができた。	4	8	今後も、運動不足解消に関する事業として継続して開催する。	鶴嶺公民館	
				R6	実施回数	1					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
19	健康に関するイベントや教室	松林公民館	事業名:演歌ピクス 実施内容:演歌のリズムに合わせて軽いエアロピクスを行う。	R5	実施回数	1	2	100	4	有	実施内容:高齢者を対象に演歌のリズムに合わせて軽いエアロピクス運動を行う。 評価:リズムに合わせての声出しもOKな内容であったため、参加者の評価が高かった。	4	8	内容に変化を持たせながら、引き続き開催予定。	松林公民館	
				R6	実施回数	2					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
20	健康に関するイベントや教室	松林公民館	事業名:親子で体操 実施内容:親子でエアロピクス体操を行う。	R5	実施回数	1	0	0	1		実施内容: 評価:	1	2		松林公民館	中止(予定していた講師の都合がつかず、開催条件にある会場が確保できないことにより、開催継続は難しいと判断)
				R6	実施なし						実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
21	健康に関するイベントや教室	松林公民館	事業名:シニアのためのチェアヨガ 実施内容:椅子に座ったまま無理のないヨガ運動を行う。	R5	実施回数	2	2	100	4	有	実施内容:椅子に座ったまま、自分の呼吸で自分の身体と向き合い、無理のないヨガを体験する。 評価:サークル化の話が出るくらい評価が高かった。	4	8	連日の猛暑続きだったため、開催時期の精査が必要。	松林公民館	
				R6	実施回数	2					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
22	健康に関するイベントや教室	松林公民館	事業名：鍼灸師が教える簡単ストレッチ 実施内容：中医学に基づき、鍼灸師によるストレッチを学ぶ。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容：中医学に基づき、鍼灸師によるツボ押し、血行を良くするストレッチを学んだ。 評価：慢性的な不調をそのままにすることなく、自分の身体に向き合い、健康意識を高めることが出来た。	4	8	簡単なストレッチなので、講師と内容を精査していく。	松林公民館		
				R6	実施回数	1					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
23	健康に関するイベントや教室	松林公民館	事業名：健康ハイキング 実施内容：協賛団体のガイドによる、山等へのハイキングを行う。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容：森林の澄んだ空気や、美しい眺めを堪能し、歩くことで有酸素運動による健康作りを行った。 評価：歩く楽しさを感じながら、有酸素運動による運動不足解消につながった。	4	8	天候の影響を受けるため、開催時期等の精査が必要。	秦野市 震生湖周辺		
				R6	実施なし						実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
24	健康に関するイベントや教室	松林公民館	事業名：健康講座 実施内容：シニア世代に特化した健康講話。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容：睡眠と健康についての正しい知識を学び、各種健康測定機器を体験して自分の健康状態を知ることが出来た。 評価：健康チェックで自分の状態を知ることにより、生活習慣病等の予防につながった。	4	8	血管年齢測定に時間がかかり、講演時間が短くなってしまった。	松林公民館		
				R6	実施未定						実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
25	健康に関するイベントや教室	松林公民館	事業名：親子パフォーマンスアップ準備運動講座 実施内容：元トライアスロン選手に学ぶ親子での運動講座。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容：運動のパフォーマンスを向上させ、怪我をしないようにするための準備運動を学ぶ。 評価：運動が苦手な子どもでも、楽しんでスポーツが出来よう、親子で正しいストレッチを学んだ。	4	8	バランスゲームをするにあたり、部屋が少し狭かった。	松林公民館		
				R6	実施回数	1					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考		
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				取組 評価点 ①+②	
26	健康に関するイベントや教室	香川公民館	事業名:かかわ健康ウォーク 実施内容:ウォーキングの楽しさを知り健康増進を図る。	R5	実施回数	3	3	100	4	有	実施内容:市内の文化人の軌跡をたどる街歩き(2回)と市外でスケッチを目的とした街歩き(1回) 評価:ウォーキングの楽しさを知り健康増進を図るとともに市内の文化に触れることができた。	4	8	延期が難しい事業のため、雨天時などの中止の有無など判断に迷うことがある。	香川公民館		
				R6	実施回数	3					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
27	健康に関するイベントや教室	香川公民館	事業名:シニアのための保健体育 実施内容:高齢者の健康づくりと交流、高齢者支援リーダーの活躍の場。	R5	実施回数	10	10	100	4	有	実施内容:高齢者の健康づくりと交流の場の提供 評価:体操を通じて、高齢者の健康づくりを行い、また、交流の場として実施ができた。	4	8	リピーターが多く参加いただいているが、毎回の参加人数が限られているため、需要に対してどこまで対応できるかが課題となる。	香川公民館		
				R6	実施回数	10					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
28	健康に関するイベントや教室	香川公民館	事業名:くらしの中の血流改善講座(5館連携) 実施内容:健康、衛生等分野における課題解決にむけた講座。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:血流改善が健康に及ぼす影響について学ぶ。 評価:血流改善の重要性を学んだ。	4	8	公民館5館をつないでの講座であったが、Wi-Fi環境がよくなり、通信が不安定となり、サテライト会場で一部講座が見れないことがあった。通信機器の確認を徹底する。	香川公民館		
				R6	同講座は実施せず						実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
29	健康に関するイベントや教室	体験学習センター	事業名:歩き方教室 実施内容:姿勢・歩き方の基本を学び健康寿命を延ばすことを目的に講座を実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:シニアの方が美しい姿勢や正しい歩き方を日常生活に取り入れることにより、身体に必要な筋力や持久力がつきアンチエイジング効果が得られ、健康寿命を延ばすことが期待できる内容で、講習前後にビデオ撮影し自分のスタイルを確認できる講座スタイルで実施した。 評価:「事前、事後の違いを実感できてとても満足」と多くの参加者からの意見があり、成果は上がった。	4	8	講師が受講生の質問を一人ずつ丁寧に受けてくださったため、時間がかり10分程延長してしまった。質問時間を早めに切り上げていただき終了後、個別に受けていただくなどお願いすれば良かったと思う。	体験学習センター		
				R6	施設の指定管理者制度導入に基づき実施なし						実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
30	健康に関するイベントや教室	体験学習センター	事業名:3B体操教室 実施内容:気軽に楽しめる「3B体操」を体験することで、身体能力の向上や健康意識を高めることを目的に講座を実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:体力的、身体的に不安を抱えている方もいたが、各自のペースで無理なく行うことができ、途中で体調不良を訴えることもなく無事に終了した。 評価:これを機に本格的に始めてみたい、また有意義な時間だったと意見が多く主体的な継続性が見込まれ成果は高かった。	4	8	シニアの方が対象なので、スローペースでために休憩を取り水分補給しながら実施したが、2時間が長いと感じる方もいたので、体験と称するのであれば1時間の方が気軽に参加でき妥当であったと思う。	体験学習センター		
				R6	施設の指定管理者制度導入に基づき実施なし						実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
31	健康に関する普及啓発(学校教育などを含む)	保健企画課	事業名:禁煙サポート事業 実施内容:喫煙の健康影響について考えるきっかけづくりとして、相手の求めに応じて喫煙防止教育を行う。 備考:なお令和2年度以降、感染症蔓延の影響により実施を見合わせており、事業の継続及び実施方法について、現在検討中であり、令和5年度は見合わせた。令和6年度以降の実施については健康と継続しつつ継続予定。	R5	-	-	-	-	-	無	実施内容:健康教育開催の依頼は無かった。 評価:禁煙教育に対するニーズが低下しているため、今後も事業手法の検討が必要。	-	-	健康教育の依頼が到達した場合は実施できるような体制を継続していく。		指標ないため、評価なし	
				R6	依頼に対する実施率	100%					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
32	健康に関する普及啓発 (学校教育 などを含む)	地域保健課	事業名:栄養表示等普及啓発及び活用推進事業 実施内容:消費者に対し栄養成分表示の活用推進を実施する。	R5	指導リーフレット配架部数	270	270	100	4	無	実施内容:消費者に対し栄養成分表示の活用推進を実施した。 評価:活用推進のリーフレットについて新たに他のテーマの物2種類(①たべすぎた②どれにしようかな)を作成し、過去に作成した物と共に配布することで普及啓発をした。また、リーフレットについては、ホームページにも掲載があり、必要に応じてダウンロードできるようにした。	4	8	現在の配架場所は市政情報コーナーのみのため、公民館等へ配架場所拡大をするとともに、実地調査時には事業所へ配付し、更なる活用推進を図る。	市政情報コーナー		
				R6	指導リーフレット配架部数	420					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
33	健康に関する普及啓発 (学校教育 などを含む)	保健予防課	事業名:自殺対策推進事業 実施内容:自死(自殺)に対する偏見や誤解をなくし、正しい理解を深めることを目的に、キャンペーンなどを実施する。	R5	実施回数	2	2	100	4	無	実施内容:市民ふれあいプラザにおける自殺対策の展示、市民祭りにおける普及啓発 評価:令和5年9月ティッシュ付き普及啓発物品を約300部配布できたため一定の普及啓発はできたと考え。	4	8	展示の他、講演会などを実施し、幅広い世代に向けて普及啓発を実施していく。	本庁舎1階市民ふれあいプラザ		
				R6	実施回数	2					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
34	健康に関する普及啓発 (学校教育 などを含む)	健康増進課	事業名:健康増進普及月間の啓発 実施内容:展示やホームページ、広報紙等を活用し、健康増進に関する普及啓発を実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	無	実施内容:健康増進に関するポスター展示及び資料を配架した。 評価:運動、睡眠、生活習慣病などさまざまなテーマを扱うことができた。9月は食生活改善普及運動月間でもあるため、食事に関するポスターも合わせて展示し、健康増進をより図ることができた。	4	8	今後もさまざまな媒体を用いて啓発し、目を引くような媒体を作成し、周知する。	市役所		
				R6	実施回数	1					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
35	健康に関する普及啓発 (学校教育 などを含む)	健康増進課	事業名:健康に関する普及啓発(項目:熱中症、女性の健康、休養/心、禁煙、糖尿病) 実施内容:各項目において展示やサイネージ等を活用し、普及啓発を実施する。	R5	実施項目数	5	5	100	4	無	実施内容:女性の健康、休養/心、禁煙、糖尿病について、展示を実施した。熱中症は、予防の啓発、職員向け熱中症対策研修を実施した。 評価:ポスター展示と合わせて、資料を配架し、健康情報を持ち帰ることができるようにした。協定を締結している大塚製菓株式会社と連携し、熱中症予防に関する啓発、研修を実施できた。	4	8	熱中症対策研修については、市民、地域で活動されている方、施設管理関係者などを主な対象とし、更なる熱中症対策・対応の知識定着を目指す。	市役所(展示) 地域医療センター(熱中症対策研修)	
				R6	実施項目数	5					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
36	健康に関する普及啓発 (学校教育 などを含む)	学校教育指導課	事業名:生活習慣の改善に向けた取り組み 実施内容:「生きる力を育む健康教育～早寝早起き朝ごはん～」というスローガンを掲げ、「毎日朝食を食べる子100%」を目指した取組を推進する。	R5	実施学校数	32	32	100	4	無	実施内容:「早寝早起き朝ごはんアンケート調査」対象児童・生徒(小学校4年生・中学2年生) 評価:アンケートでは、朝食の喫食率や食事の内容について状況を把握し、各家庭で「食」におけるコミュニケーションのきっかけになる資料を各家庭に配布した。	3	7	Googleフォームを活用して、アンケート調査を行う。学校に負担をかけないような日程で調整する。	各学校	
				R6	実施学校数	32					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
37	健康に関する相談体制の充実	地域保健課	事業名:専門的栄養指導・食生活支援事業 実施内容:各種疾病に伴う個別食生活相談及び訪問食生活相談を実施する。	R5	実施件数	10	7	70	3	無	実施内容:各種疾病に伴う個別食生活相談を実施した。各種疾病に伴う個別食生活相談について、電話及び対面で実施した。訪問食生活相談については令和5年度は、依頼がなかった。 評価:個別の食生活相談を実施することで、相談者の食生活支援を行うことが出来た。	4	7	生活習慣病についての相談以外にも、歯科の食事相談や保健予防課(バーキンソン等)から相談依頼があるため、他職種連携の上、取組む。また、より専門性の高い相談に備え栄養士間で相談内容を共有することや個々の準備を行う。	保健所	
				R6	実施件数	10					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
38	健康に関する 相談体制 の充実	保健予防課	事業名:酒害相談員によるアルコール個別相談 実施内容:アルコール問題を抱える本人及び家族が早期に支援機関につながり、アルコール依存に対する知識、理解を深め、正しい対応について学ぶことを目的として酒害相談員による個別相談を実施する。	R5	個別相談件数	12	5	42	1	無	実施内容:酒害相談員によりアルコール問題を抱える本人及び家族の個別相談を実施した。 評価:アルコール問題を抱える本人及び家族に対して、アルコール依存症に関する知識、家族としての正しい接し方、対応方法を伝え、個別相談を実施できたと考える。	2	3	周知方法を工夫して、更に対象者に相談の機会を周知できるよう、改善する。	茅ヶ崎市保健所		
				R6	個別相談件数	12					実施内容: 評価:						
				R7								実施内容: 評価:					
39	健康に関する 相談体制 の充実	保健予防課	事業名:こころの健康相談 実施内容:こころの健康に関して相談に応じ、相談体制の充実を図る。	R5	相談件数	1000	871	87.1	3	無	実施内容:精神科医師によるこころの健康相談について、広報がききに記事を掲載、相談の機会を広く周知実施した。 評価:精神保健福祉士、保健師で相談者個々に応じた相談対応を行うことが出来たと考える。	3	6	周知方法や時期を工夫して、更に幅広い対象者に相談の機会を周知できるよう、改善する。	茅ヶ崎市保健所		
				R6	相談件数	1000						実施内容: 評価:					
				R7								実施内容: 評価:					
40	健康に関する 相談体制 の充実	保健予防課	事業名:包括相談会 実施内容:自死(自殺)は様々な問題を抱えた末に起こることを踏まえ、多職種連携による相談会を行う。	R5	実施回数	1	1	100	4	無	実施内容:3月13日に「こころとらしの相談会」と称して、当保健所管内住民の様々な困りごと、悩みごとに関する相談を「相談員による相談」と「精神科医師による相談」で対応した。 評価:参加者2名に対して、「相談員による相談」と「精神科医師による相談」をそれぞれ実施し、個々の悩みに応じた相談対応ができたと考え。	3	7	周知方法や時期を工夫して、更に幅広い対象者に相談の機会を周知できるよう、改善する。	茅ヶ崎市保健所		
				R6	実施回数	1						実施内容: 評価:					
				R7								実施内容: 評価:					

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
41	健康に関する 相談体制 の充実	保健予防課	事業名：難病相談会 実施内容：難病患者や家族 に対して療養に関する相談 会を行う。	R5	実施回数	1	7	100	4	無	実施内容：茅ヶ崎市：7月10日～7月14日、7月18日（6 日間）9：00～16：00。集中更新と合わせて、希望のある 方や困っていることや不安のある方を対象に、保健師 が面接を実施した。 評価：難病相談については、6日間で51名の相談を保健 師が伺った。昨年度よりも相談件数は少なかったが、1名 あたり30分程度の時間をかけて相談を伺うことが多く、 相談のニーズがある方については、全員お話しを聞くこと ができた。実際に疾患や治療、生活習慣、食事のこと、災 害時のこと、サービス利用について等、様々なご相談が あり、必要時健康指導や助言を行った。今年度も更新の 申請時に質問票の記載をしていただき、困りがない かを伺っているため、相談につながりやすくなったと考 える。継続的に支援が必要な方については情報共有を行 い、支援を継続していく予定である。	3	7	今後も、多くの方が来所する機会である 集中更新と同時に開催していく。また、 質問票を活用し、不安のある方 に対しては、面接を実施していく。	茅ヶ崎市保健所	
				R6	実施回数	7				実施内容： 評価：						
				R7						実施内容： 評価：						
42	健康に関する 相談体制 の充実	健康増進課	事業名：禁煙サポート 実施内容：禁煙希望者に対し、個別面接と呼気中一酸化 探査濃度測定、その後約3 か月間禁煙指導を実施す る。	R5	事業周知回 数	1	1	100	4	無	実施内容：広報紙（6月1日号）にて事業の周知を実施し た。 評価：広報紙を活用した周知が実施できた。	4	8	相談窓口があることを市民に周知して いく。		
				R6	事業周知回 数	1				実施内容： 評価：						
				R7						実施内容： 評価：						
43	健康に関する 相談体制 の充実	健康増進課	事業名：保健衛生相談 実施内容：電話及び面談に より、保健師、管理栄養士が 生活習慣の改善に向けた個 別相談を実施する。	R5	延べ相談者 数	50	50	100	4	無	実施内容：保健師、管理栄養士が電話及び来所による健 康相談に対応した。 評価：生活習慣病に関する相談等に対応できた。相談者 の状況に応じて医療機関の受診を勧めた。	4	8	相談方法が電話の場合、明確に聞き取 りを行うことが重要である。対象者の希 望に応じて、資料の送付も継続実施し ていく。	・電話 ・保健所（対面での保健 指導等）	
				R6	延べ相談者 数	50				実施内容： 評価：						
				R7						実施内容： 評価：						

通し番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果があったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
44	健康に関する相談体制の充実	健康増進課	事業名：高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施(ハイリスクアプローチ) 実施内容：75歳以上で健診結果より低栄養予防が必要な方と健診未受診等で健康状態不明な方に対し、フレイル、疾病予防、疾病の早期発見のため、それぞれ個別に文書通知と健康相談を実施する。	R5	健康相談実施率	75	84	100	4	有	実施内容：KDBシステムを活用して、低栄養状態または健康状態不明の75歳以上の者を抽出し、電話または対面(訪問、来所)での面談で保健指導を実施する。 評価：低栄養状態の実施率は減少したものの、健康状態不明では訪問での保健指導を取り入れたことで実施率が増加した。	4	8	低栄養状態のアンケートの返信率が減少したことが実施率の減少につながったため、ナッジ理論等を活用した通知内容を検討する。	・電話 ・保健所(対面での保健指導) ・対象者の自宅	実施率の算出方法 低栄養状態と健康状態不明の指導実施者数÷各対象者合計	
				R6	健康相談実施率	85					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
45	妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備	こども政策課	事業名：子育て支援センターにおける食育相談 実施内容：実施内容：市内4か所の子育て支援センターにおいて、栄養士相談を実施する	R5	実施回数	24	24	100	4	無	実施内容：市内4か所の子育て支援センターで栄養士相談を実施。 評価：離乳食や偏食等に悩んでいる保護者の悩みを相談できる機会を提供することができ、信頼できる食の提供に関する情報提供ができた。	4	8	より多くの方が利用できるよう、相談事業の周知活動に努める。	茅ヶ崎駅北口子育て支援センター、茅ヶ崎駅南口子育て支援センター、香川駅前子育て支援センター、浜竹子育て支援センターのびのび		
				R6	実施回数	24					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
46	妊娠期～乳幼児期の健康管理体制の整備	こども育成相談課	事業名：乳幼児相談事業(乳幼児健康相談、すくすく7か月育児相談、のびのび2歳児園と遊びと育児の相談) 実施内容：乳幼児の保健、栄養、育児の相談を実施する。	R5	参加者数	1550	1725	100	4	無	実施内容：保健師・栄養士・歯科衛生士による乳幼児の保健、栄養、育児、歯科の相談を実施した。 評価：保護者の不安を軽減し、乳幼児の発達確認を行うことができた。	4	8	引き続き保護者の不安を軽減し、乳幼児の発達確認を行うことができるよう取り組んでいく。	保健所	目標値の内訳 (乳幼児健康相談) 350人 (保健所実施分) 450人 (すくすく7か月育児相談) 750人 (のびのび2歳児園と遊びと育児の相談) 450人 実績値の内訳 (乳幼児健康相談) 275人 (保健所実施分) 788人 (のびのび2歳児園と遊びと育児の相談) 662人	
				R6	参加者数	1700					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
47	妊娠期～乳 幼児期の健 康管理体制 の整備	こども育成 相談課	事業名:妊産婦健康診査 実施内容:妊産婦健康診査 の費用を助成し、妊産婦の 健康管理の推進を図る。	R5	受診率	90	84	93	4	無	実施内容:妊産婦健康診査費用補助券を交付すること で、健診の費用を助成し、妊産婦の健康管理の推進を 図った。 評価:産婦健康診査費用の助成を開始し、産褥期の心身 の回復状況を確認し、必要時は産後ケア事業等の支援 につなげることができた。	4	8	引き続き妊産婦の健康管理の推進に 取り組んでいく。	産科医療機関		
				R6	受診率	90					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
48	妊娠期～乳 幼児期の健 康管理体制 の整備	こども育成 相談課	事業名:乳幼児健康診査事 業(4か月児健康診査、10～ 11か月児健康診査、1歳6 か月児健康診査、3歳6か月 児健康診査) 実施内容:乳幼児の身体測 定及び発育・発達の確認等 を行い、必要に応じて保健指 導の実施、精密健診のため の医療機関紹介を行う。	R5	受診率	97	92	95	4	無	実施内容:小児科医師・歯科医師による診察と看護師による乳幼児 の身体測定、保健師や心理士による発育・発達の確認等を行い、 必要に応じて保健指導の実施、精密健診のための医療機関紹介を 行った。 評価:適切な時期に受診していただけるよう勧奨するとともに、乳幼 児の身体測定及び発育・発達の確認等で市内の乳幼児の健康状 態を確認することが出来た。	4	8	引き続き適切な時期に受診していただ けるよう取り組んでいく。	4か月児健康診査、10～11 か月児健康診査:実施医療機 関 1歳6か月児健康診査、3歳6 か月児健康診査:保健所		
				R6	受診率	97					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
49	妊娠期～乳 幼児期の健 康管理体制 の整備	こども育成 相談課	事業名:マタニティクッキング 実施内容:母親の健康及び 乳児の健全な発育のための 基本的な栄養知識と調理技 術の普及、調理指導、試食を 実施する。	R5	-	-			-		実施内容: 評価:	-	-			変更(令和5年度はyoutube にて妊婦の食生活改善に 関する普及啓発に変更。食 育推進計画実施③、通し番 号44:妊婦の食生活改善に 関する普及啓発)	
				R6	実施回数	1					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
50	妊娠期～乳 幼児期の健 康管理体制 の整備	小和田公民館	事業名:こわだ乳幼児健康相談 実施内容:乳幼児の心身の健康と育児について保健師、管理栄養士による相談を実施(こども育成相談課と共催)年4回開催	R5	延べ参加者数	16	10	63	2	無	実施内容:子ども育成相談課保健師、管理栄養士による個別相談、身体測定 評価:コロナより予約制となっていたが、今年度途中から予約なしとしたところ、参加者微増	3	5	更に周知を進める。	小和田公民館		
				R6	延べ参加者数	16					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
51	妊娠期～乳 幼児期の健 康管理体制 の整備	松林公民館	事業名:乳幼児健康相談 実施内容:保健師や栄養士による身体計測や育児・栄養相談を行う。(健康増進課との共催)	R5	実施回数	1	4	100	4	有	実施内容:保健師及び栄養士により、健康に関する指導・助言を行う。 評価:各種相談や助言への満足度は高かった。	4	8	参加者が少し少なかったため、来年度は案内を充実させる。	松林公民館		
				R6	実施回数	4					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
52	妊娠期～乳 幼児期の健 康管理体制 の整備	松林公民館	事業名:Relaxままヨガ 実施内容:子育て中のママが、自分の体をリラックスさせるヨガを学ぶ。	R5	実施回数	2	2	100	4	有	実施内容:出産後のお母さんにヨガを通してケアを行う。 評価:講座後のアンケートにおいて満足度が100%であった。新しくサークルを立ち上げることが出来た。	4	8	乳幼児がいても自宅でもできるヨガの実践ができた。子育て中のママ同士の繋がりができた。サークルを立ち上げたが、存続・継続が課題。伴走支援が必要。	松林公民館		
				R6	実施なし						実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
53	妊娠期～乳 幼児期の健 康管理体制 の整備	松林公民館	事業名:スマイリングままサロン 実施内容:産後ケアとして、体操や栄養、ホルモンバランスについて学ぶ。	R5	実施回数	3	3	100	4	有	実施内容:産後ケアとして、栄養学やホルモンバランスを学び、産後体操を習得する。 評価:栄養学、ホルモンバランス、産後体操を習得し、満足度も高かった。	4	8	こどもの夏風邪によるお休みが多かったため、開催時期の精査が必要。	松林公民館		
				R6	実施回数	2					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
54	妊娠期～乳 幼児期の健 康管理体制 の整備	南湖公民館	事業名:乳幼児健康相談 実施内容:保健師・栄養士 が、乳幼児の身体測定や栄 養・発育発達等、育児相談を 行う。健康増進課との共催事 業	R5	実施回数	4	4	100	4	無	実施内容:保健師及び栄養士が、乳幼児及び保護者の 健康に関する指導及び助言を行う。 評価:利用促進のため、年度途中から予約なしで相談を 受けられることにした。	3	7	周知をしっかりと行い、参加人数を増や す。	南湖公民館		
				R6	実施回数	4					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
55	子どもから 高齢者まで の予防接種 の実施	健康増進課	事業名:こども予防接種事業 に係る周知 実施内容:予防接種を必要 な時期に適切に受けられるよ う予防票の個別送付やホーム ページ等を活用し、周知を 図る。	R5	予防票年間 送付回数	12	12	100	4	無	実施内容:予防票を年間12回送付するとともに、接種動 員ハガキの個別送付やホームページ、こどもの健康だ より等を活用し、周知した。 評価:国の動向に注視し、対象者が予防接種の機会を逃 してしまふことのないよう、適切な情報を周知することが できた。	4	8	令和6年度より新たな予防接種が定期 接種化されるため、周知方法及び周知 内容を検討し、わかりやすい情報提供 に努める。	—		
				R6	予防票年間 送付回数	12					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
56	子どもから 高齢者まで の予防接種 の実施	健康増進課	事業名:おとな予防接種事業 に係る周知 実施内容:高齢者インフル エンザ、高齢者肺炎球菌等の 予防接種について、ちらしや ホームページ、広報紙等を活 用し、周知を図る。	R5	実施回数	4	9	100	4	無	実施内容:接種動員ハガキの個別送付やちらし、ホーム ページ、広報紙、エレベーターホールデジタルサイネー ジ等を活用し、周知した。 評価:インフルエンザの感染者が高い水準であったため、 今年度は新たにメール配信を活用し、接種期間延長につ いて周知するなど、対象者が予防接種の危機を逃してし まふことのないよう、適切な情報を周知することができた。	4	8	令和6年度より高齢者肺炎球菌ワクチ ン予防接種の対象者が変更となるた め、周知方法及び周知内容を検討し、 わかりやすい情報提供を努める。	—		
				R6	実施回数	9					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
57	健康づくり のための環 境整備	鶴嶺公民館	事業名：卓球開放 実施内容：健康づくりに対 する意識の醸成を目的に、毎 月第2・第4日曜日に、自由 に卓球を楽しめる場を提供す る。	R5	実施回数	24	24	100	4	有	実施内容：健康づくりに対する意識の醸成を目的に、毎月第2・第4日曜日に、自由に卓球を楽しめる場を提供した。 評価：小学生から80歳代まで幅広い世代が参加した。参加者に実施したアンケートで、「現在、健康づくりの行動をしていますか。これから健康づくりをしようと思えますか」という設問に対し、80%以上が「している・しようと思う」という回答があり、自身の健康に対する意識の醸成を図ることができた。	4	8	今後も、健康づくりの場を提供する事業として継続して開催する。	鶴嶺公民館	
				R6	実施回数	24					実施内容： 評価：					
				R7							実施内容： 評価：					
58	健康づくり のための環 境整備	香川公民館	事業名：卓球開放 実施内容：小学生以上を対 象に体力向上と仲間づくり。	R5	実施回数	10	10	100	4	有	実施内容：小学生以上を対象に体力の向上と仲間づくり 評価：卓球を通じ、体力作りや交流を行った。	4	8	開催する月によって参加者にばらつきはあるものの、一定の参加があり、交流の場となっている。参加者が固定化している部分もあり、周知方法の改善が必要と考える。	香川公民館	
				R6	実施回数	10					実施内容： 評価：					
				R7							実施内容： 評価：					
59	その他	保健予防課	事業名：ゲートキーパー養成 講座 実施内容：自死(自殺)に傾 く人に気づき、耳を傾け、つな ぎ、見守ることを学ぶ。	R5	講座受講人 数	100	160	100	4	有	実施内容：ゲートキーパー講義 評価：目標値を大幅に超えた人数を養成できた。	4	8	市民向けのみならず行政職員、相談支援職を対象とした研修の実施。	茅ヶ崎市保健所	
				R6	講座受講人 数	100					実施内容： 評価：					
				R7							実施内容： 評価：					

【施策2】【二次予防】生活習慣病の早期発見・早期治療と重症化予防対策の推進

【行政の主な取組】

- ・健康診断等の実施
- ・かかりつけ医の推進
- ・健康づくりの体制整備

指標の達成状況に対する評価

3.6 / 4

取組み内容に対する評価

3.8 / 4

取組み評価点

7.4 / 8

通し番号	取組 ※リストから選択(該当ない場合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の達成状況(%)	評価点 ①	参加者意見の有無 ※「有」の場合は意見を踏まえて評価を記入 ※「無」の場合は実施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果があったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価(工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
60	健康診断等の実施	保険年金課	事業名:特定健康診査・特定保健指導 実施内容:国民健康保険加入者を対象に生活習慣病や重症化予防を目的として、特定健康診査・特定保健指導を行う。	R5	特定健康診査実施率	36	32.5	90	4	無	実施内容:通知や電話による受診勧奨等を強化した(前期はがきの送付件数を前年度1万1379件から3万3493件、電話勧奨の件数を前年度312件から約7500件に拡大した)。 評価:特定健康診査率(令和6年1月暫定値)が前年度の同時点より向上したため、受診勧奨強化の効果があった。	4	8	引き続き通知や電話による受診勧奨等を行っていく。特に受診率の低い40歳代に対して、健診の必要性をわかりやすく伝える取組を進める。また、実施医療機関からの受診勧奨を強化する。	実施医療機関	・令和5年度の実績値32.5%は令和6年1月暫定値(※確定するのは、翌年度の11月) ・令和4年度特定健康診査実施率30.6%(令和5年1月暫定値)
				R6	特定健康診査実施率	38				実施内容: 評価:						
				R7	特定健康診査実施率					実施内容: 評価:						
61	健康診断等の実施	保育課	事業名:健康診査等の実施 実施内容:児童福祉施設の設備及び運営に関する基準に基づき、年2回の全園児への健康診断と、新入園児への健康診断を実施する。	R5	受診率	100	100	100	4	無	実施内容:春と秋に年2回の児童健康診断を実施した。健康診査の日が休みの児童は保育園が直接連れて行った。 評価:定期的な健康診断を実施することで喘息など早期に発見できる病気があった。保育園によって、嘱託医への質問を保護者から直接もらい、嘱託医から回答を貰うなどして日々の中での困りごとなどについて相談に乗ってもらう機会を設けた。	4	8	健康診断の日に休んだ児童を別日に病院まで連れていく人員、時間の捻出を今後も行っていく。	保育所、幼稚園	
				R6	受診率	100				実施内容: 評価:						
				R7						実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選 択(該当ない場 合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
62	健康診断等 の実施	保健予防課	事業名:特定感染症検査・相談事業 実施内容:エイズ及び性感染症対策として、HIV即日検査及びウイルス性肝炎検査を行う。	R5	検査件数	24	42	100	4	無	実施内容:月に一回保健所内で、HIV即日検査とウイルス性肝炎検査を実施した。12月には、世界エイズデーに合わせて、市役所内において、パネル展示を実施した。 評価:月により、HIVの検査件数は異なるが、ほぼ毎月受検者もいて、目標値は達成出来た。しかし、ウイルス性肝炎検査においては、検査数が少なかった。	4	8	ウイルス性肝炎に関しては、検査件数が少ないため、今後はLINE配信等を実施し、さらなる普及啓発を図る。	茅ヶ崎市保健所	
				R6	検査件数	48					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
63	健康診断等 の実施	保健予防課	事業名:風しん抗体検査事業 実施内容:妊婦周り等の対象者及び特定年齢の男性等に対して無料の風しん抗体検査を実施するにあたり、広報紙等で普及啓発を行う。	R5	実施回数	1	1	100	4	無	実施内容:妊婦周り等の対象者に対して委託医療機関で無料で風しん抗体検査を実施した。また、特定年齢の男性に対して委託医療機関で風しん抗体検査を実施した。広報紙掲載、委託による検査受診券の適切な発送により普及啓発を行った。 評価:風しんの感染予防やまん延防止を図ることができたと考える。	4	8	新たな周知啓発手法の検討。	委託医療機関	
				R6	実施回数	1					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
64	健康診断等 の実施	健康増進課	事業名:高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施(ハイリスクアプローチ) 実施内容:75歳以上で健診結果により糖尿病(糖尿病性腎症)が疑われる方とレセプトにより糖尿病の治療中断が疑われる方へ、重症化予防、疾病の早期発見のため、個別に文書通知や健康相談を実施する。	R5	健康相談実施率	75	46	61	2	有	実施内容:KDBシステムを活用して対象者を抽出し、通知または電話での受診勧奨を実施。 評価:委託契約の仕様上架電回数が2回に留まり、電話が繋がらなかったことで健康相談実施率が低くなった。	4	6	アンケートの返信率の低さが実施率の減少につながっている、まずは返信率向上のためナッジ理論等を活用した通知内容を検討する。	—	実施率算出方法 対象者BDEのうち 電話が繋がった 者÷対象者BDE のうちアンケート の返信があった 者
				R6	健康相談実施率	75					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					

通し 番号	取組 ※リストから選 択(該当ない場 合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
65	健康診断等 の実施	健康増進課	事業名:健康診査事業 実施内容:心身の健康状態 を自覚し、健康の保持増進 を図るため、後期高齢者医 療保険加入者及び40歳以上 の生活保護受給者を対象者 とし、9月から11月まで健康 診査を実施する。	R5	受診率	43	40	93	4	無	実施内容:対象者全員に受診券・案内チラシ発送し、受診 勧奨。医師会委託により9月～11月に健診を実施した。受 診にかかる自己負担は無料。 評価:新型コロナウイルス感染症が収束してきたため、受 診控えの反動があるのではと思われたが、目標値には到 達しなかった。	4	8	周知方法を見直す。 (ポスター、ホームページ等)	各医療機関	
				R6	受診率	41					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
66	健康診断等 の実施	健康増進課	事業名:肝炎ウイルス検診 事業 実施内容:肝炎による健康 被害を回避し、または症状を 軽減し、進行を遅延させるこ とを目的とし、40歳以上を対 象に肝炎ウイルス検診を実 施した。	R5	受診率 (40歳コー ポン受診率)	6	5	83	3	無	実施内容:対象者全員に受診券・案内チラシ発送し、受診 勧奨。医師会委託により4月～翌年2月に検診を実施し た。受診にかかる自己負担は無料。 評価:令和2年度に受診率が上がり、その後同水準の受 診率を見込んだが、目標値には到達しなかった。	3	6	周知方法を見直す。 (ポスター、ホームページ等)	各医療機関	
				R6	受診率 (40歳コー ポン受診率)	5					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
67	健康診断等 の実施	健康増進課	事業名:がん検診事業 実施内容:がんの早期発見・ 早期治療につながることを 目的として、さらなる受診率 向上を目指して積極的な広 報活動を行い、胃・大腸・肺・ 乳・子宮のがん検診を実施 する。	R5	乳がん検診 受診率	9.6	8.15	85	3	無	実施内容:がんの早期発見・早期治療につながることを目 的として、さらなる受診率向上を目指して積極的な受診勧 奨を行い、乳がん検診を実施する。 評価:対象者に受診券を個別通知し、受診勧奨を行った。 また、受診券再発行や集団検診の申込方法に電子申請 を導入し利便性を高めた。ロビーサイン、ふれあいプ ラザ、ライン配信等で普及啓発を行った。	3	6	引き続き検診対象者への個別受診勧 奨を行うとともに、受診券の再発行等、 集団検診申込を電子申請を用いて利便 性を確保する。また、ピンクリボン運動 としてライトアップやライン配信等を活 用しがん検診の周知・受診率向上に努 める。	実施医療機関	
				R6	乳がん検診 受診率	8.5					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					

通し 番号	取組 ※リストから選 択(該当ない場 合はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意 見を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実 施者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
68	その他	香川公民館	事業名:現役世代のがん防 災 実施内容:がんを告知された ときに慌てないためにも事前 にがんに関する情報につい て学ぶ。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:がんを告知されたときに慌てないためにも事前 にがんに関する情報について学ぶ。 評価:誰もがなる可能性のある病気に対しての事前の心 構え、準備など、講師の実体験なども含めた講座で参加 者の学びの機会となった。	4	8	対面とZOOMでの講座となり、通信環境 が不安定だったため、ZOOMの設定に 時間がかかった。	香川公民館		
				R6	実施回数	1					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
追加1	かかりつけ 医の推進	地域保健課	事業名:かかりつけ医の推 進 実施内容:かかりつけ医の 必要性や探し方を周知する ことで、病気の早期発見、早 期治療、重症化予防をはか る。	R5	実施回数	4	5	100	4	無	実施内容:ホームページ、広報ちがさき、タウンニュース、 本庁舎ロビーデジタルサイネージ、国保リーフレットにか かりつけ医の記事等を記載し普及啓発を実施した。 評価:様々な方法によりかかりつけ医の普及啓発を行うこ とができた。広報の記事を読んだ市民からの相談があっ た。	4	8	幅広い世代が情報を得られるよう普及 啓発の方法を検討する必要がある。	市役所等		
				R6	実施回数	4					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						

【施策1】【一次予防】生涯を通じた歯と口の健康づくりの推進

【行政の主な取組】

- ・歯と口に関するイベントや教室、学校教育などを通じた普及啓発
- ・歯と口に関する相談体制の充実

指標の達成状況に対する評価	3.9 / 4	取組み内容に対する評価	3.7 / 4	取組み評価点	7.6 / 8
---------------	---------	-------------	---------	--------	---------

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
1	歯と口に関するイベント や教室	保険年金課	事業名：歯と口腔の健康づくり事業 実施内容：R5特定健診結果説明会で歯科コーナーを設け、歯科健康づくりの啓発や希望者に歯科保健指導や測定等を実施	R5	実施回数	2	2	100	4	有	実施内容：健診結果説明会で歯科コーナーを設け、歯科医師及び歯科衛生士が歯科健康づくりに関する啓発や相談、舌圧測定を実施した。 評価：口腔ケアについて考える良い機会となったという参加者からの意見も複数あり、生活習慣病と関連のある歯と口腔の健康づくりについて周知することができた。	4	8	歯科医師会との連携を強化し、歯と口腔の健康づくりについて普及啓発を行っていく。	市役所	
				R6	実施回数	2				実施内容： 評価：						
				R7						実施内容： 評価：						
2	歯と口に関するイベント や教室	こども育成 相談課	事業名：1歳児の食事と歯の教室 実施内容：1歳児の生活習慣や口腔衛生、食事、遊び等に関する知識の普及を行う。	R5	参加組数	220	146	66	2	有	実施内容：栄養士・歯科衛生士・保健師からの講義による、1歳児の生活習慣や口腔衛生、食事、遊び等に関する知識の普及。 評価：離乳完了期の食事の進め方や口腔ケア、生活リズムに関する知識を普及することができた。	3	5	引き続き、歯と口腔の健康づくりの重要性について普及啓発を実施するとともに、参加人数を増やせるよう工夫する。	地域医療センター等複合施設	
				R6	参加組数	220				実施内容： 評価：						
				R7						実施内容： 評価：						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価	事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)				
3	歯と口に関するイベントや教室	健康増進課	事業名:歯と口の健康週間イベント「歯っぴいデー」 実施内容:歯科保健に関する普及啓発のため、講演会や歯科医師による個別相談、くち体操、歯磨き指導、お口チェックなど市民参加のイベントを実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:歯科医師による講演会と個別相談会、8020体操、歯科衛生士によるブラッシング教室、顕微鏡を使用した歯周病検査、協定締結企業による健康測定会 評価:歯科医師会や協定締結企業と協力して、歯科保健に関する普及啓発を実施できた。	4	8	翌年度は「食育フェスタ」との同時開催を予定。歯と口の健康づくりと食育とを連携させた実施体制を検討する。	市役所本庁舎	
				R6	実施回数	1					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
4	歯と口に関するイベントや教室	鶴嶺公民館	事業名:親子歯みがき教室 実施内容:子どもが歯みがきの習慣を身に着けることができる講座を実施する。(花王グループカスタマーマーケティング(株)協力)	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:3~6歳の子どもとその保護者と対象に、正しい歯みがきの仕方を学ぶ講座を実施した。 評価:「子どもが楽しそうに歌をうたいながら歯みがきの練習をしていて良かったです。」などの意見をいただき、子どもが楽しく歯みがきの習慣を身に着ける機会を作ることができた。	4	8	近隣小学校の運動会の雨天延期日と重なり、当日キャンセルが多かった。近隣小中学校の行事に配慮する。	鶴嶺公民館	
				R6	実施なし						実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
5	歯と口に関するイベントや教室	鶴嶺公民館	事業名:口腔ケア講座 実施内容:シニアを対象に、正しい口腔ケアを学ぶ講座。(花王グループカスタマーマーケティング(株)協力)	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:歯周病・歯が抜ける原因とメカニズムや歯と歯ぐき・舌のケアを学び、各自持参した歯ブラシで、正しい歯磨きの仕方を学ぶ講座を実施した。 評価:「必要とは感じていたが、毎日の手入れが不足していたと思った。今日から学んだ事を実践していきたい。」などの意見をいただき、歯と口の健康づくりの普及啓発を図る機会を作ることができた。	4	8	「シニアのための口腔ケア講座」という講座名で実施したが、高齢者には、「シニア」という表記に抵抗があるようだったので、シニアを対象とした事業に、「シニア」という表記は使用しない。	鶴嶺公民館	公民館5館による連携講座の他、鶴嶺公民館単独で行っている事業。令和6年度以降の実施は未定。
				R6	実施なし						実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
6	歯と口に関するイベント や教室	松林公民館	事業名:シニアの口腔ケア 実施内容:シニアのための正しい口腔ケアを学ぶ講座。 (花王と公民館5館による連携講座)	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:正しい歯磨きの仕方や、舌体操等の口腔ケアを学ぶ。 評価:歯磨き粉の使い方や、磨き方の方法等が学べ評価が高かった。	4	8	関心の高い参加者が多かったため、時間が足りなかった。	松林公民館		
				R6	実施なし						実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
7	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	高齢福祉課	事業名:フレイル予防教室 実施内容:早期に虚弱の兆候に気づき、予防するため、簡易的なチェックを実施する。	R5	実施回数	10	10	100	4	無	実施内容:フレイルサポーターによるイレブンチェックと深堀チェック、フレイルについての説明、介護予防体操を実施し、その中でオーラルフレイルに関するチェックを行う。 評価:コロナ禍明けで、今年度から深堀チェックまですべてのフレイルチェックを実施し、参加者へのオーラルフレイルを含めたフレイル予防への啓発ができた。しかしフレイルチェックの結果から他の事業等へつなげる取組みができなかったことが課題。	3	7	参加者数が少ないことが課題であり、周知方法や関係する事業との連携を図っていく。またフレイルチェックの結果から他への事業や包括などの地域資源などにつなげる取組みを強化していく必要がある。	公民館やコミュニティセンター等の公共施設等		
				R6	実施回数	10					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						
8	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	高齢福祉課	事業名:介護予防講演会(歯科講演会) 実施内容:茅ヶ崎歯科医師会に委託し、歯科医師による講演や口腔機能に関する簡易チェックなどを実施する。	R5	実施回数	1	1	100	4	有	実施内容:歯科医師会に委託し、歯科医師による講演会を実施。今回のテーマはオーラルフレイルをテーマとし、パタカテスト(オーラルディアドコキネシス)や舌圧テストなどを実施した。 評価:アンケート結果から参加者の満足度が高く、オーラルフレイルへの認識及び進行予防へのきっかけづくりにつながった。	4	8	測定など体験しながら、受講できる講演会は人気があり、満足度が高い。次年度も測定など体験できる内容を踏まえ、歯科医師と相談しながら、内容を検討して進めていく。	茅ヶ崎市地域医療センター等複合施設		
				R6	実施回数	1					実施内容: 評価:						
				R7							実施内容: 評価:						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
9	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	高齢福祉課	事業名:介護予防講演会(転倒予防教室) 実施内容:茅ヶ崎歯科医師会に委託し、転倒予防教室において歯科医師等による講話を実施する。	R5	実施回数	6	6	100	4	無	実施内容:歯科医師会への委託にて、転倒予防教室19会場のうち6会場で参加者に向けた歯科講演(15~30分)を行った。受講者には、歯科医師会が用意した配布資料(冊子)を元に説明を実施した。 評価:転倒予防教室には常連の参加者があり、歯科講演会の受講者のうち半分近くが他の会場でも受講していた。講師は、各会場で別々の歯科医師が担当し、配布資料に沿って説明することで、不変的に分かりやすく実施をすることができた。	3	7	転倒予防教室において、常連の参加者ではなく、新規の参加者に話すことで多くの人へ知ってもらったための対策が必要。次年度は同じ地区にならないよう、なるべく地区がばらけるよう、委託先と調整していく。	公民館やコミュニティセンター等の公共施設等及び事業者会場1か所	
				R6	実施回数	6					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
10	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	保育課	事業名:口腔衛生についての基礎づくり 実施内容:保育の中で食後のうがいや歯磨き等に関する基礎を学ぶ場を設ける。	R5	実施施設数	79	73	92	4	無	実施内容:食事のうがい又は歯磨きの習慣化を行った。歯磨き時の園児へ個別での声掛けや歯ブラシをくわえたまま歩かないよう指導した。 評価:食後の歯ブラシの習慣がついている。	3	7	コロナ禍で一度中止した歯磨きと復活できていない保育園が複数あったため、復活できる保育士の体制をとる。	保育所、幼稚園	
				R6	実施施設数	79					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
11	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	地域保健課	事業名:8020運動推進員育成事業 実施内容:8020運動やオーラルフレイル予防対策を普及推進する歯及び口腔の健康づくりのボランティアの養成、育成を行う。	R5	実施回数	2	3	100	4	有	実施内容:コロナ禍で、書面研修となっていたが3年振りに対面による養成、育成の研修会を開催した。研修内容は口腔の機能、健口体操の意義、8020運動推進員の役割、災害に向けて唾液の重要性等について講義、実習を行った。また、8020運動推進員の活動支援及び、健口体操の普及を図るため、ミニディサロンの健口体操のモデル事業を7か所実施した。 評価:コロナ禍で書面研修となった育成研修(2回開催)対象者のうち、76.9%の推進員が対面で受講した。3回の養成・育成研修内容の理解度の平均は98.8%、活用可能度の平均は100%だった。また、モデル事業にて6か所のミニディサロンが自主的に実施可能となった。	4	8	ミニディサロンのモデル事業の実施の中で、新たな8020運動推進員の養成、コロナ禍で活動休止となっていた推進員の振り起こしを行ない、推進員の拡充を図り、オーラルフレイル対策(健口体操の推進)に務める。	保健所及び地域医療センター	
				R6	実施回数	3					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価を 記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
12	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	地域保健課	事業名:在宅歯科衛生士活動支援事業 実施内容:歯科保健事業従事者等に対する研修を行い、資質の向上、地域における歯科保健指導内容の充実及び標準化を図る。	R5	実施回数	4	4	100	4	有	実施内容:地域の歯科保健の状況や課題についての研修(講義)を行った。また、市の事業や地域からの健康教育等の依頼について会員間で情報共有し、知識の向上や活動の支援を行なった。 評価:市の事業や地域で活動できる歯科衛生士が増えた。	4	8	引続き、地域における歯科保健の現状を共有し、歯科保健指導内容の充実及び標準化を図る。	保健所	
				R6	実施回数	4					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
13	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	健康増進課	事業名:歯と口の健康週間の啓発 実施内容:広報紙やサイネージ、展示、ラジオでの歯周病や歯間部清掃用具などに関する普及啓発を実施する。	R5	実施回数	2	2	100	4	無	実施内容:歯と口の健康週間に合わせた展示(6/1~6/15)を実施。さらに、歯科医師会監修のもと、FMラジオにて「定期的な歯科健診」の必要性の普及啓発を11/11に実施。 評価:歯と口の健康週間に合わせた普及啓発に加え、歯科医師会と協力して普及啓発を実施できた。	4	8	市民の関心等にに応じて、普及啓発の内容を検討する必要がある。	市役所本庁舎	
				R6	実施回数	2					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					
追加1	歯と口に関する普及啓発(学校教育などを含む)	高齢福祉課	事業名:歌体操教室 実施内容:主に介護予防とした、歌体操ボランティアによる体操教室で、曲を歌いながら全身運動及びお口の体操を行う。	R5	実施会場数	21	22	100	4	無	実施内容:歌体操ボランティアによる歌体操「ねほし」を身近な会場で実施し、その中でお口の体操を実施した。新規会場として、ハマミーナ(4月)茅ヶ崎地区コミセン(9月)、身体障害者福祉協会(農協ビル)(9月)で実施した。 評価:全会場でお口の体操を実施することができ、お口への健康意識を高めることができた。	4	8	キャンセル待ちの会場も多くなっており、新設会場の増設のためボランティアの養成を実施する予定。ニーズの高い地区から会場を開設していく。	自治会館など身近な会場	
				R6	実施会場数	23					実施内容: 評価:					
				R7							実施内容: 評価:					

【施策2】【二次予防】歯科口腔保健対策の推進

【行政の主な取組】

- ・歯科健康診査等の実施
- ・かかりつけ歯科医の推進
- ・歯科保健の体制整備

指標の達成状況に対する評価	3.5 / 4	取り組み内容に対する評価	3.8 / 4	取り組み評価点	7.3 / 8
---------------	---------	--------------	---------	---------	---------

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
14	歯科健康診査等の実施	こども育成相談課	事業名：幼児歯科健康診査事業（1歳6か月児歯科健康診査、3歳6か月児歯科健康診査） 実施内容：幼児期における口腔内の状況を確認し、う蝕の早期発見と予防等に関する指導を行う。	R5	受診率（%）	97	95	98	4	無	実施内容：幼児期における口腔内の状況を確認し、う蝕の早期発見と予防等に関する指導を行った。 評価：幼児期における口腔内の状況を確認し、母親を中心とした養育者が育児の一環として歯科保健の保持増進に継続的に努めることができるよう支援した。	4	8	引き続き乳幼児の歯科保健の保持増進に継続的に努めることができるよう取り組んでいく。	保健所		
				R6	受診率（%）	97					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
15	歯科健康診査等の実施	こども育成相談課	事業名：妊婦歯科（歯周病）健康診査 実施内容：妊娠期における口腔内の状況を確認し、う蝕の早期発見と予防等に関する指導を行う。	R5	受診率（%）	35	9	26	1	無	実施内容：早産や低出生体重児の原因の一つに歯周病が挙げられていることから、歯周病の予防・早期発見を行い、適切な治療に結びつけることで、妊婦・出産が安心してできるように支援する。 評価：歯周病の予防・早期発見を行い、適切な治療に結びつけることで、妊婦・出産が安心してできるように支援した。	3	4	引き続き受診率を延ばせるよう周知等取り組んでいく。	茅ヶ崎歯科医師会委員の実施医療機関	実績値は令和5年度7月（事業開始月）～3月実施分まで。（133件）	
				R6	受診率（%）	35					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合は その他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考	
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②					
16	歯科健康診 査等の実施	保育課	事業名：嘱託歯科医による定期的な歯科検診の実施 実施内容：児童福祉施設の設備及び運営に関する基準に基づき、嘱託歯科医の設置、定期的な歯科検診を行う。	R5	実施施設	80	80	100	4	無	実施内容：年2回の園医による歯科検診を実施した。治療が必要と診断された園児については保護者へ情報共有した。 評価：虫歯等の早期発見ができた。	4	8	受診の勧めをした後、受診・治療に至ったかの確認が取れていないため、確認を行っていく。	保育所、幼稚園		
				R6	実施施設	80					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
17	歯科健康診 査等の実施	地域保健課	事業名：重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業 実施内容：口腔内診査、歯科保健指導、フッ化物物局所応用によるう蝕予防処置等を継続的に行い、必要に応じて保健師・栄養士等による総合的な保健指導・育児支援を行う。	R5	開催回数	48	48	100	4	無	実施内容：各種感染症の感染リスク対策のため、コロナ禍以降継続して個別予約体制で事業を実施。児及び保護者に対し口腔を通じての育児支援を実施した。また、市町の母子保健担当課との連携強化のため、年度当初にヒアリングを行い、課題の共有等を行った。 評価：個別予約により、受診者は待つ時間も無く他の受診者との接触リスクも無く受診可能となった。	4	8	管内の母子歯科保健状況を把握し引き続き母子保健担当課との連携強化に努め、口腔を通じての育児支援を実施していく。	保健所		
				R6	開催回数	48					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						
18	歯科健康診 査等の実施	地域保健課	事業名：障害児者等歯科保健事業 実施内容：口腔内診査、歯科保健指導、フッ化物物局所応用によるう蝕予防処置等、摂食機能発達支援を継続的に行い、必要に応じて保健師・栄養士等による総合的な保健指導・育児支援を行う。	R5	開催回数	10	10	100	4	無	実施内容：疾患を有する児や療育を必要とする児の継続的なう蝕予防と共に摂食機能発達へのサポートを実施。母子保健担当課保健師の依頼により同行家庭訪問も実施した。疾患を有する児や療育を必要とする児への支援は（特に摂食機能発達支援）、保健師、栄養士等の多職種と連携が重要となるため、当課保健師と連携し摂食機能発達の研修会を開催。また、摂食機能発達支援有無のチェックシートの作成も行った。 評価：保健師からの相談・連携の流れが構築されつつある。	4	8	引き続き、支援が必要な児と保護者に対し、母子保健担当課を始めとした多職種との連携を強化し、総合的な歯科保健の推進を図る。また、今年度の受診者の予約状況等から事業実施回数を見直す。	保健所		
				R6	開催回数	7					実施内容： 評価：						
				R7							実施内容： 評価：						

通し 番号	取組 ※リストから選択 (該当ない場合 はその他)	担当課	事業名と内容	年度	指標の達成状況に対する評価					実施内容に対する評価			取組 評価点 ①+②	課題及び翌年度へ向けた 改善点	実施場所	備考
					指標	目標値	実績値	指標の 達成状況 (%)	評価点 ①	参加者意見の有 無 ※「有」の場合は意見 を踏まえて評価 を記入 ※「無」の場合は実施 者の評価を記入	各計画の施策を進める取組として成果が あったかを評価 事業の実施過程や実施結果の評価 (工夫・改善した点等を記入)	評価点 ②				
19	歯科保健の 体制整備	地域保健課	事業名：歯科保健推進会議 実施内容：関係機関、関係団体と地域の歯科保健の課題の共有や情報交換を行い、効果的かつ円滑な歯科保健の推進を図る。	R5	開催回数	1	1	100	4	有	実施内容：3年ぶりに対面での会議を実施。市町の歯科保健担当部署の歯科保健事業についての情報共有や、摂食機能支援相談事業の連携、オーラルフレイル対策等について意見交換を行った。 評価：関係部署との連携したの事業の足掛かりとなった。	4	8	管内の歯科保健状況について、データ等を基に課題を診断し、関係部署との連携を図り、地域の歯科保健の推進について引き続き取り組んでいく。	保健所又は地域医療センター	
				R6	開催回数	1				実施内容： 評価：						
				R7						実施内容： 評価：						
20	歯科健康診 査等の実施	健康増進課	事業名：成人歯科歯周病検診 実施内容：口腔内の健康を保つため、歯科健康診査を実施する。	R5	受診率(%)	1	0.77	77	3	無	実施内容：口腔内の健康を保つため、歯科健康診査を実施した。 評価：受診を促すため、ライン配信やロビーサイン、ふれあいプラザでの歯科に関するイベント等での画像放映を行った。また、対象者には受診券を個別送付し、受診勧奨を行った。	3	6	国の指針に合わせ、対象者を大幅に縮小したため、受診率が前年度よりも低下してしまっ。次年度へ向け、受診勧奨の方法等検討していきたい。	実施医療機関	
				R6	受診率(%)	1				実施内容： 評価：						
				R7						実施内容： 評価：						
21	歯科健康診 査等の実施	健康増進課	事業名：口腔がん検診 実施内容：口腔がんや前がん病変を早期発見することを目的に実施する。	R5	開催回数	2	2	100	4	無	実施内容：口腔がんや前がん病変を早期発見することを目的に実施する。 評価：委託先の茅ヶ崎歯科医師会が口腔がんの専門医を招聘し、歯科医師会会員医師とチームを組んで検診を行った。	4	8	申込者数を増加させるため、周知方法や申込方法を改善させたい。	茅ヶ崎市保健所	
				R6	開催回数	2				実施内容： 評価：						
				R7						実施内容： 評価：						